



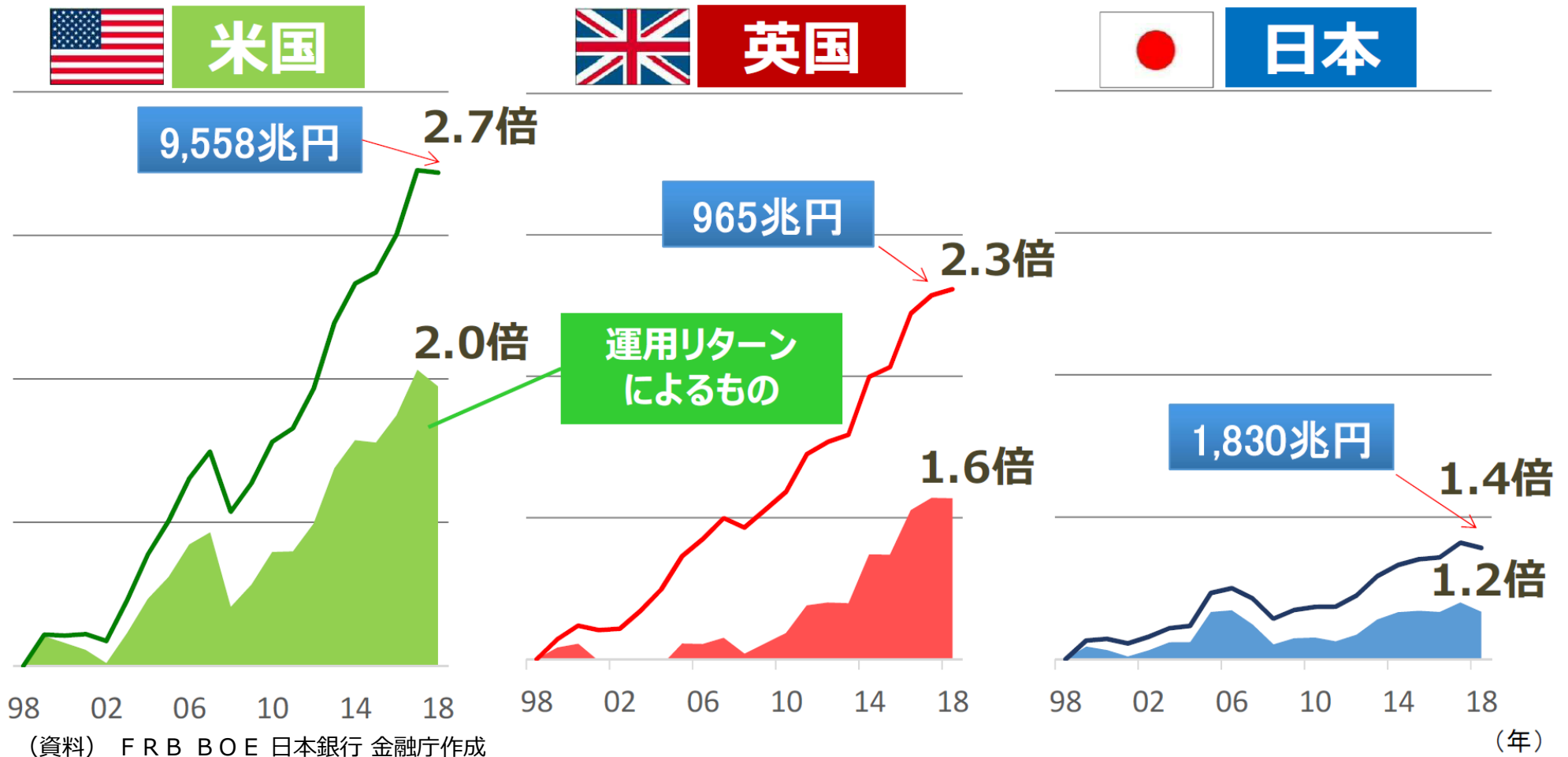
コロナ危機にも負けない!

～上手なお金の育てかた～

大和証券株式会社



各国の家計金融資産の推移



(出所) 金融庁「人生100年時代における資産形成」平成31年4月12日公表を基に大和証券作成。

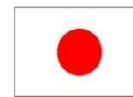
家計資産構成の比較



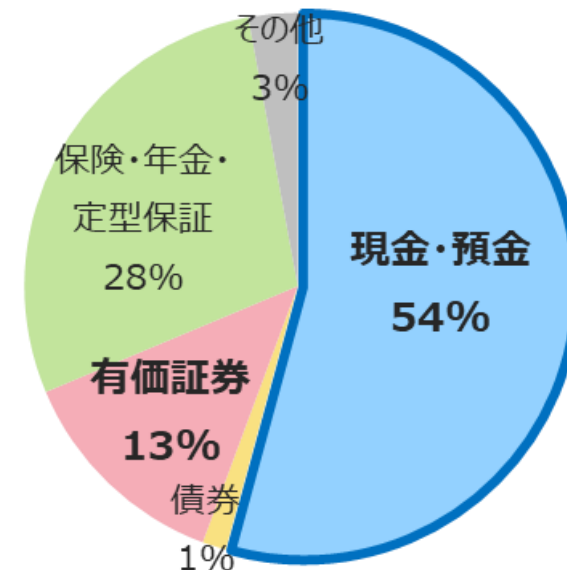
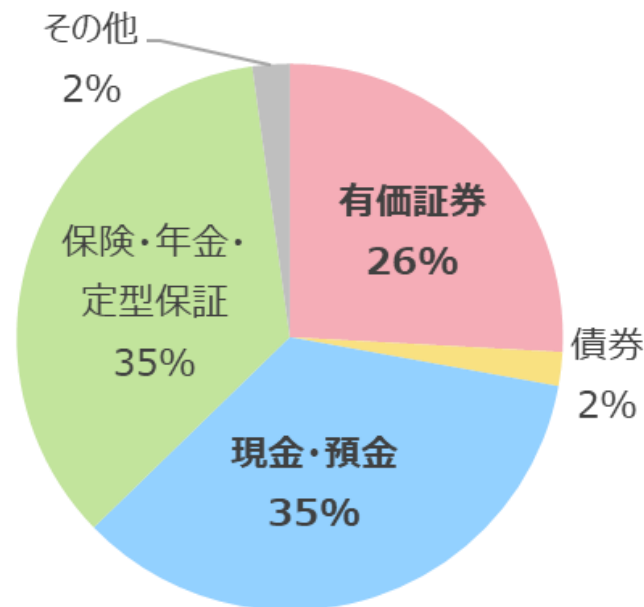
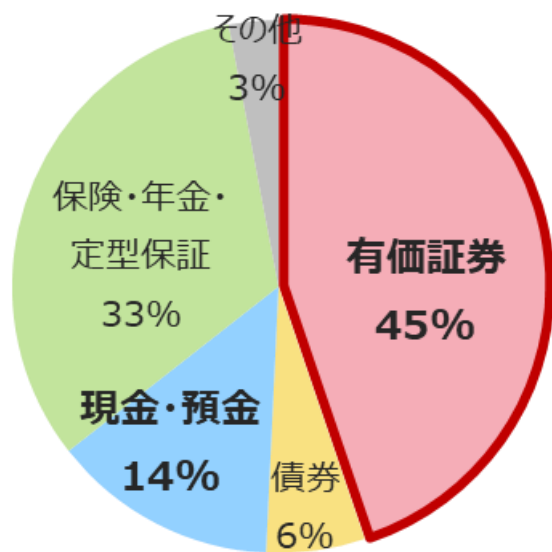
米国



ユーロ圏



日本



※有価証券は、「投資信託」、「株式等」の合計。

※「その他計」は、金融資産合計から、「現金・預金」、「債務証券」、「投資信託」、「株式等」、「保険・年金・定型保証」を控除した残差。

※小数点第一位四捨五入（合計して100にならないことがあります。）

（出所） 日本銀行調査統計局「資金循環の日米欧比較」2020年8月21日公表を基に大和証券作成。



資産運用を始めない理由

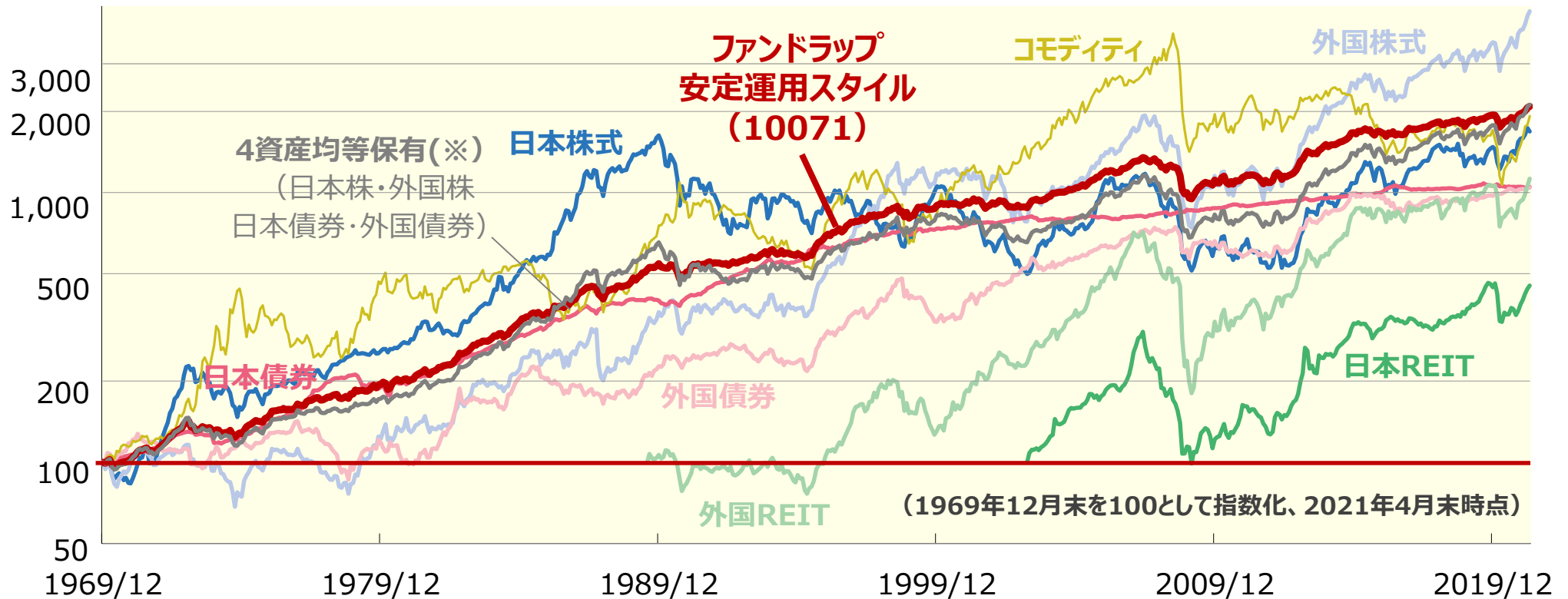
- ✓ 元本が減るのがいや
- ✓ 過去にいい思いをしたことがない
- ✓ 考えるための時間がない
- ✓ 何に投資すればいいかわからない
- ✓ 手間がかかり、わずらわしい
- ✓ 今後何が起こるかわからず、不安
- ✓ 内容がわかりづらい
- ✓ コストがかかるのもったいない

資産運用に関する悩みは尽きませんよね…
本日は、解決できる方法をご紹介します！



「国際分散投資」の有効性

1969年末からの各資産と分散投資の推移

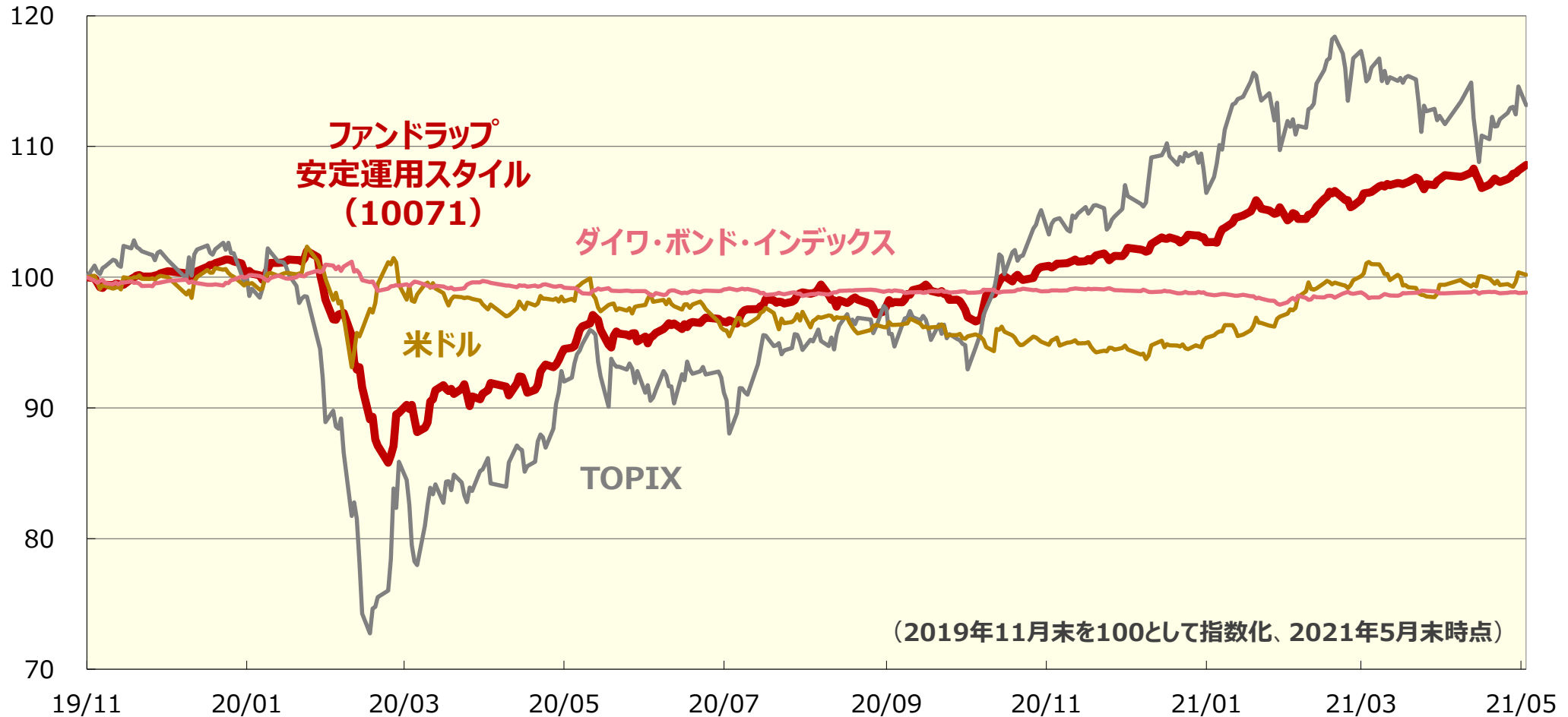


安定運用スタイルは、一定の配分比率を維持する運用（リバランス）を行った場合。4資産均等保有は内外株式・債券を均等に投資し、保有し続けた場合（リバランスなし）。運用コスト等は考慮していません。・当資料は、インデックスと現在の配分比率を用いて計算したもので、実際の運用成果とは異なります。また、配分比率は今後、予告なしに変更することがあります。・ヘッジファンドを含む運用スタイルの場合、ヘッジファンドと日本債券の比率合計を日本債券のパフォーマンスとして計算しています。日本REITは03年3月以前、外国REITは89年7月以前はそれぞれ、日本株式：TOPIX（89年以降は配当込）、日本債券：ダウ・ボンド・インデックス（80年12月までは金利推移から推計）、外国株式：MSCIコクai・インデックス(※)、外国債券：FTSE世界国債インデックス（日本を除く）（85年以前は米国債利回り・為替推移から推計）(※※)、外国REIT：S&P先進国REIT指数（日本を除く、配当込）、J-REIT:東証REIT指数（配当込）、コモディティ：S&P GSCIコモディティ指数（98年8月以降はRICI指数）、外国株式(為替ヘッジ有り)：MSCIコクai・インデックス（米ドルベース）と日米短期金利差より推計、外国債券(為替ヘッジ有り)：FTSE世界国債インデックス（日本を除く、円ヘッジ指数）（85年1月までは米国債利回り・日米短期金利差からの推計）、外国REIT(為替ヘッジ有り)：S&P先進国REIT指数（日本を除く米ドルベース指数、配当込）と日米短期金利差から推計 ※各スタイルの計算において、スタイルによっては、MSCIマーキング・マーケット・インデックス又はFTSE RAFI マーキング・インデックスとの合成指数を用いている場合があります。 ※※各スタイルの計算において、スタイルによっては、JPレバレッジ・EMBIグローバル・ダイバーシファイド・指数又はJPレバレッジ・EMBIグローバル・ダイバーシファイド・指数との合成指数を用いている場合があります。データ出所：Bloomberg、Factset、モニングスター

当資料中のいかなる内容も将来の成果を示唆・保証するものではありません。巻末の「お取引にあたっての手数料等およびリスクについて」をご覧ください。



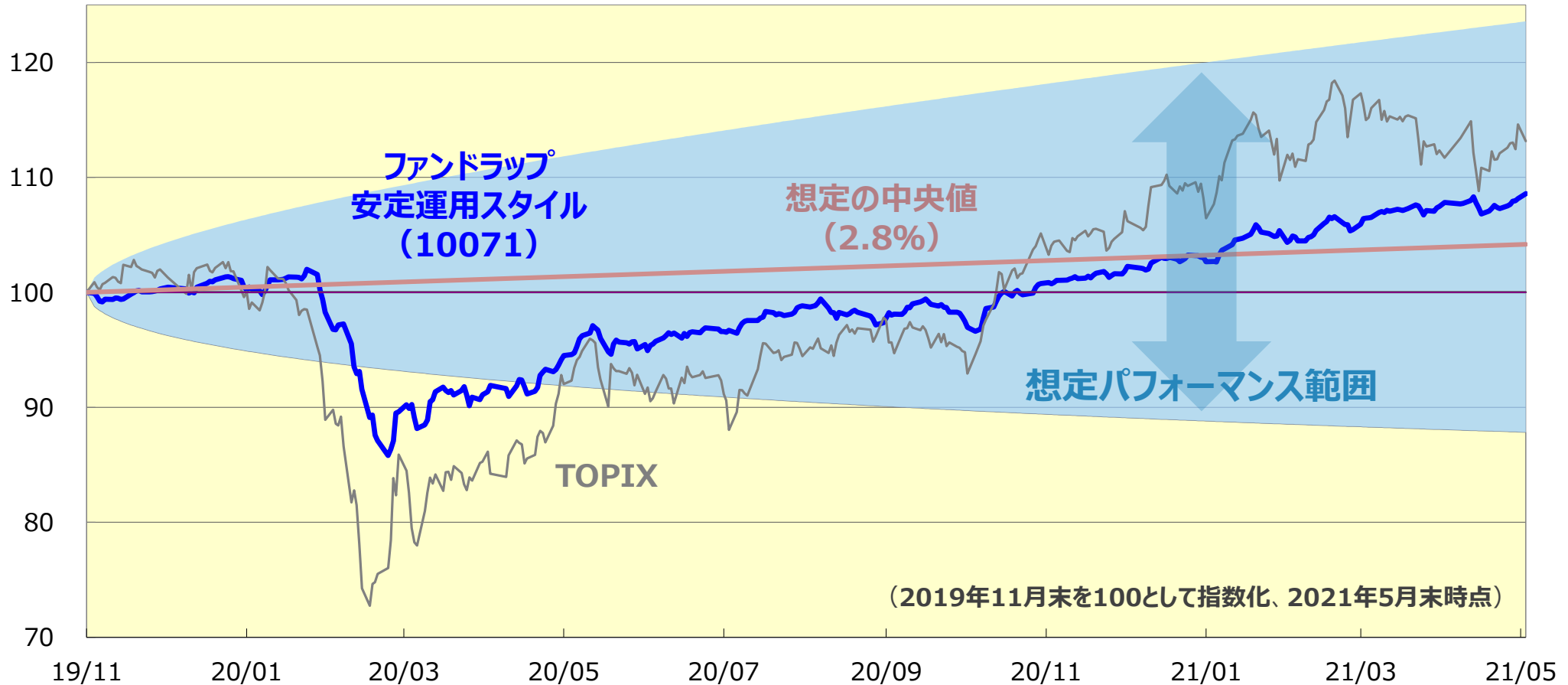
コロナショック前からの各資産推移



●当運用スタイルのグラフは、同じ配分比率のスタイルである、旧ダイワファンドラップの安定運用スタイル（0031）のパフォーマンスを代用し作成しています。なお、安定運用スタイル（0031）は現在新規契約でのお取り扱いはございません。上記のパフォーマンスは、各月末時点における各スタイルの基準配分比率とファンドラップ専用投資信託の基準価額から計算したモデルパフォーマンスであり、実際の運用成果とは異なります。●パフォーマンス測定には、各ファンドの分配金修正済み基準価額を用いて計算した日々の運用スタイルの騰落率から、ファンドラップフィー（税込み）相当額を減じた値を用いています。なお、ファンドラップフィー（税引前）は年率1.4%として計算し、税金部分については、それぞれの期間に応じた税率を適用しています。データ出所：Bloomberg



ファンドラップパフォーマンス想定範囲

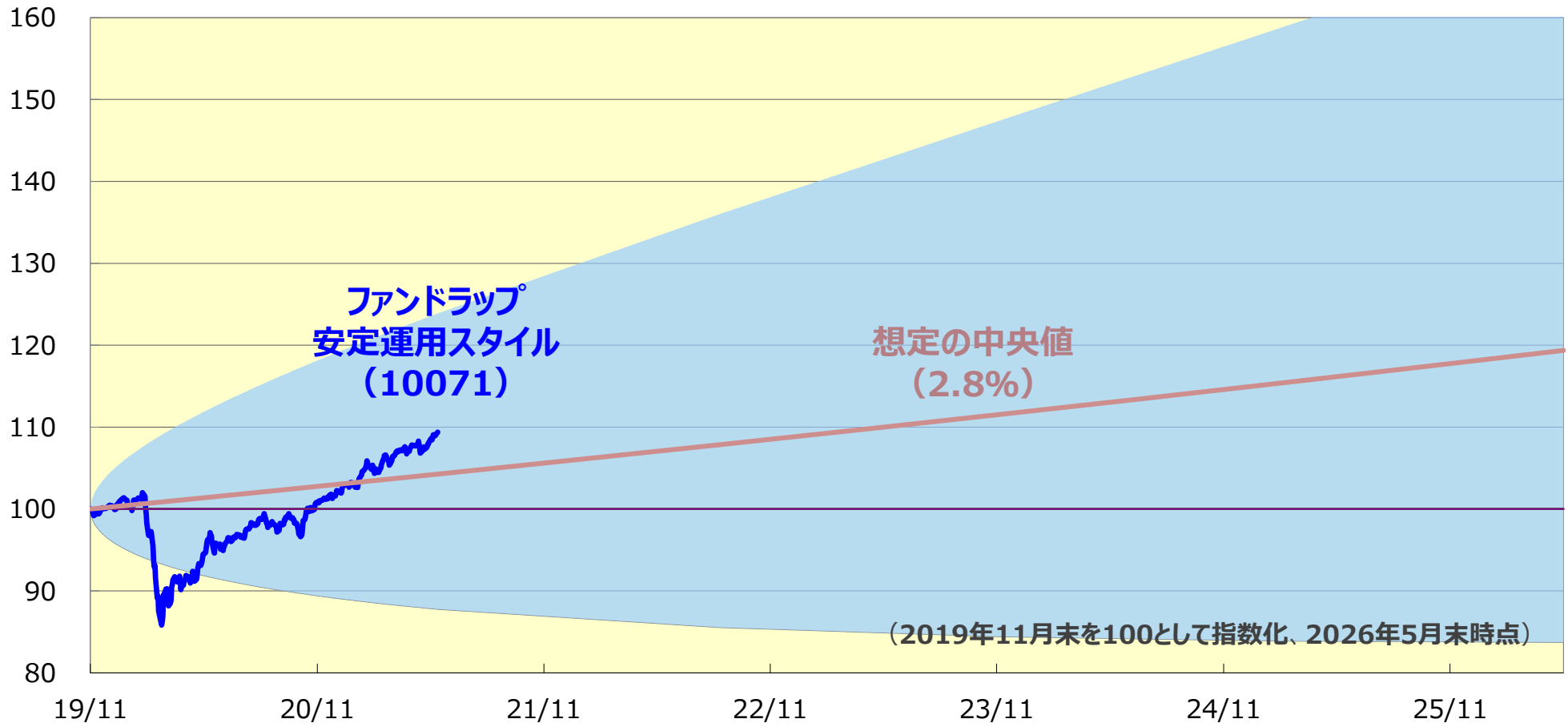


●当運用スタイルのグラフは、同じ配分比率のスタイルである、旧ダイワファンドラップの安定運用スタイル（0031）のパフォーマンスを代用し作成しています。なお、安定運用スタイル（0031）は現在新規契約でのお取り扱いはございません。上記のパフォーマンスは、各月末時点における各スタイルの基準配分比率とファンドラップ専用投資信託の基準価額から計算したモデルパフォーマンスであり、実際の運用成果とは異なります。●パフォーマンス測定には、各ファンドの分配金修正済み基準価額を用いて計算した日々の運用スタイルの騰落率から、ファンドラップフィー（税込み）相当額を減じた値を用いています。なお、ファンドラップフィー（税引前）は年率1.4%として計算し、税金部分については、それぞれの期間に応じた税率を適用しています。

●網がけ部分は、約95%の確率で想定されるパフォーマンスの範囲ですが、中央値及び想定範囲は、予告無しに変更される場合があります。 データ出所：Bloomberg



ファンドラップパフォーマンス想定範囲(5年延長)



●当運用スタイルのグラフは、同じ配分比率のスタイルである、旧ダイワファンドラップの安定運用スタイル(0031)のパフォーマンスを代用し作成しています。なお、安定運用スタイル(0031)は現在新規契約でのお取り扱いはございません。上記のパフォーマンスは、各月末時点における各スタイルの基準配分比率とファンドラップ専用投資信託の基準価額から計算したモデルパフォーマンスであり、実際の運用成果とは異なります。●パフォーマンス測定には、各ファンドの分配金修正済み基準価額を用いて計算した日々の運用スタイルの騰落率から、ファンドラップフィー(税込み)相当額を減じた値を用いています。なお、ファンドラップフィー(税引前)は年率1.4%として計算し、税金部分については、それぞれの期間に応じた税率を適用しています。

●網がけ部分は、約95%の確率で想定されるパフォーマンスの範囲ですが、中央値及び想定範囲は、予告無しに変更される場合があります。データ出所：Bloomberg



ファンドラップパフォーマンス想定範囲

直近10年間の推移

(2011年5月末～2021年5月末)



リーマンショック以降の推移

(2008年8月末～2021年5月末)



●当運用スタイルのグラフは、同じ配分比率のスタイルである、旧ダイワファンドラップの安定運用スタイル（0031）のパフォーマンスを代用し作成しています。なお、安定運用スタイル（0031）は現在新規契約でのお取り扱いはございません。上記のパフォーマンスは、各月末時点における各スタイルの基準配分比率とファンドラップ専用投資信託の基準価額から計算したモデルパフォーマンスであり、実際の運用成果とは異なります。●パフォーマンス測定には、各ファンドの分配金修正済み基準価額を用いて計算した日々の運用スタイルの騰落率から、ファンドラップフィー（税込み）相当額を減じた値を用いています。なお、ファンドラップフィー（税引前）は年率1.4%として計算し、税金部分については、それぞれの期間に応じた税率を適用しています。

●網がけ部分は、約95%の確率で想定されるパフォーマンスの範囲ですが、中央値及び想定範囲は、予告無しに変更される場合があります。 データ出所：Bloomberg

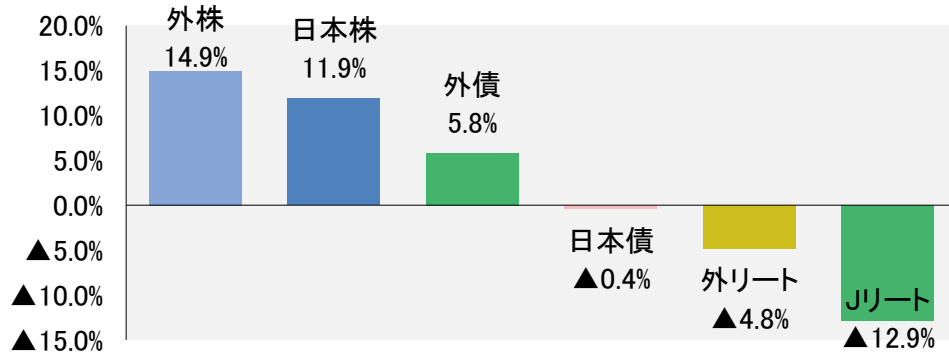


コロナショック前からの要因分析

コロナショック前から1年後まで

(2019年12月17日～2020年12月17日)

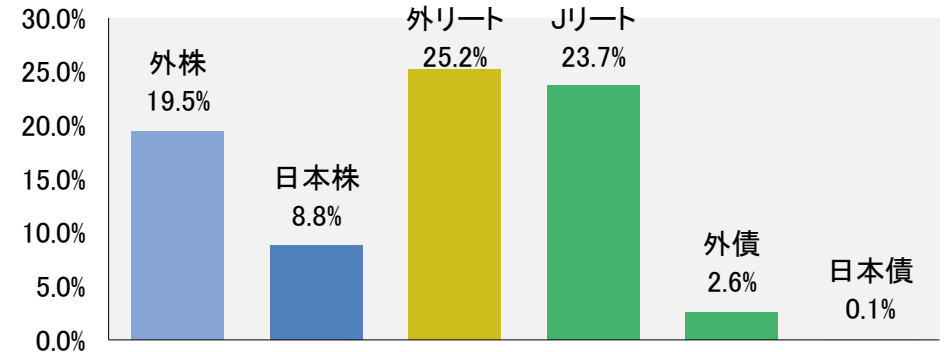
各資産クラスの基準価額騰落率



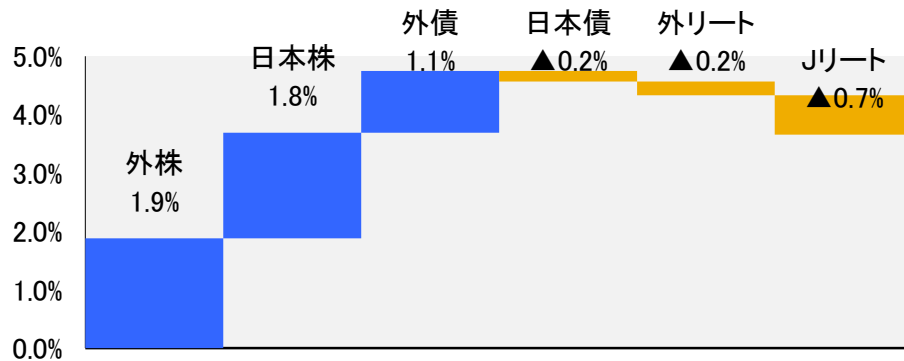
コロナショック1年後から直近まで

(2020年12月17日～2021年6月4日)

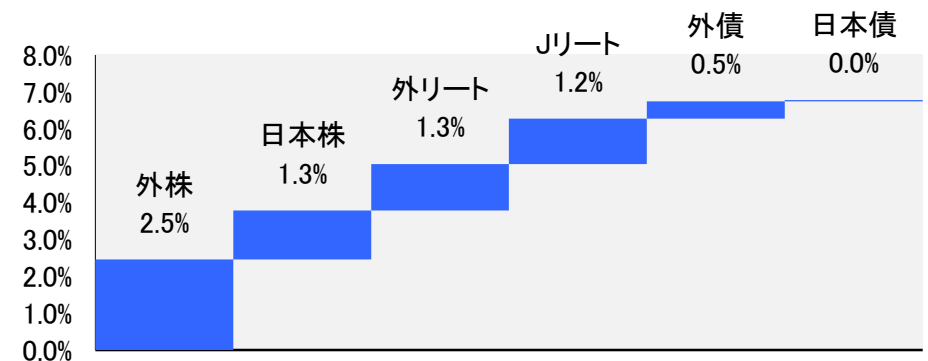
各資産クラスの基準価額騰落率



各資産の安定運用スタイル(10041)への寄与度



各資産の安定運用スタイル(10041)への寄与度



【各資産クラスの基準価額騰落率について】騰落率は、分配金込み基準価額を使用

【各資産クラスの運用スタイルへの寄与度について】試算結果は、現在の配分比率を用いてバックテストした試算であり、実際の運用結果とは異なります。ファンドラップにおける、各運用スタイルの基準配分比率変更、リバランスの実施、ファンドラップフィー・税金等は考慮していません。データ出所：Bloomberg



お金の役割ごとに考えてみましょう

3つのお財布とは？

収益追求のお財布



個別株投資
など

生活のためのお財布



銀行預金
郵便貯金
など

資産形成のお財布



**長期
分散投資**

など

収益性
(ふやす)

流動性
(つかう)

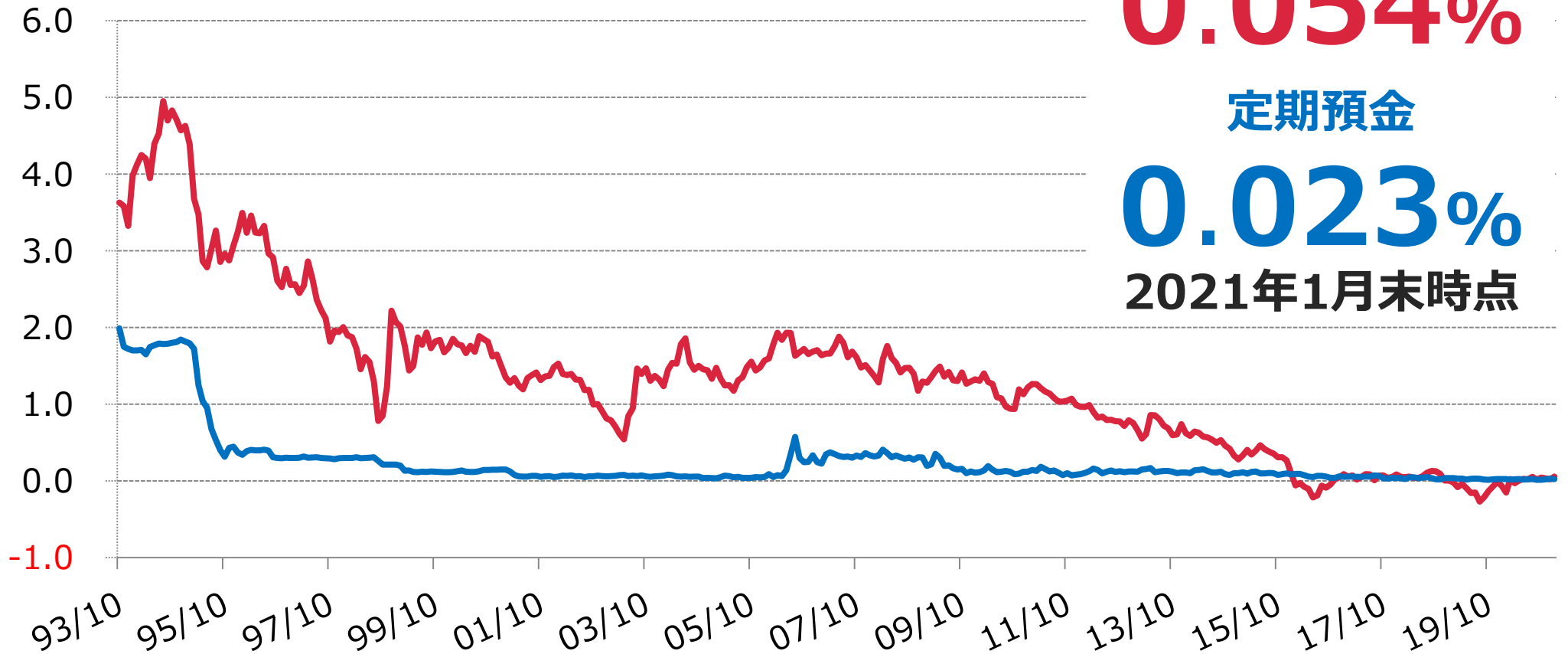
安定性
(ためる)

**望ましい運用方法を
考えましょう！**



長引く超低金利

10年国債利回りと定期預金金利の推移 (1993年10月末～2021年1月末)



10年国債利回り
0.054%

定期預金
0.023%
2021年1月末時点

(出所) 10年国債利回り : Bloomberg 定期預金金利 : 日本銀行HP 定期預金の預入期間別金利 (新規受入分)
預入期間6ヶ月以上1年未満 / 預入金額3百万円以上1千万円未満



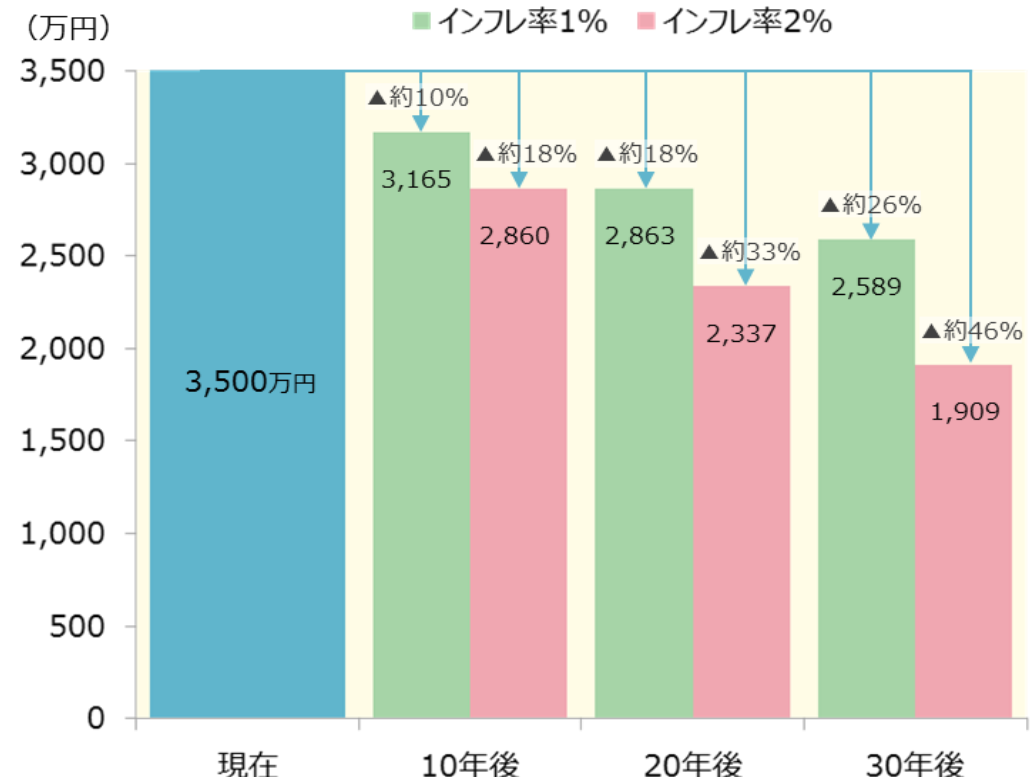
インフレリスク(物価上昇)について

身近な商品の価格上昇 (東京都区部)

	2015/3	2020/3	上昇率 (年率)
小麦粉 薄力粉、 袋入り1kg	236円 (100%)	263円 (111%)	+2.4%
コーヒー (外食) 喫茶店、1杯	414円 (100%)	505円 (122%)	+4.1%

(出所) 総務省 小売物価統計調査、東京都区部

インフレ率別 現金の実質的価値の推移



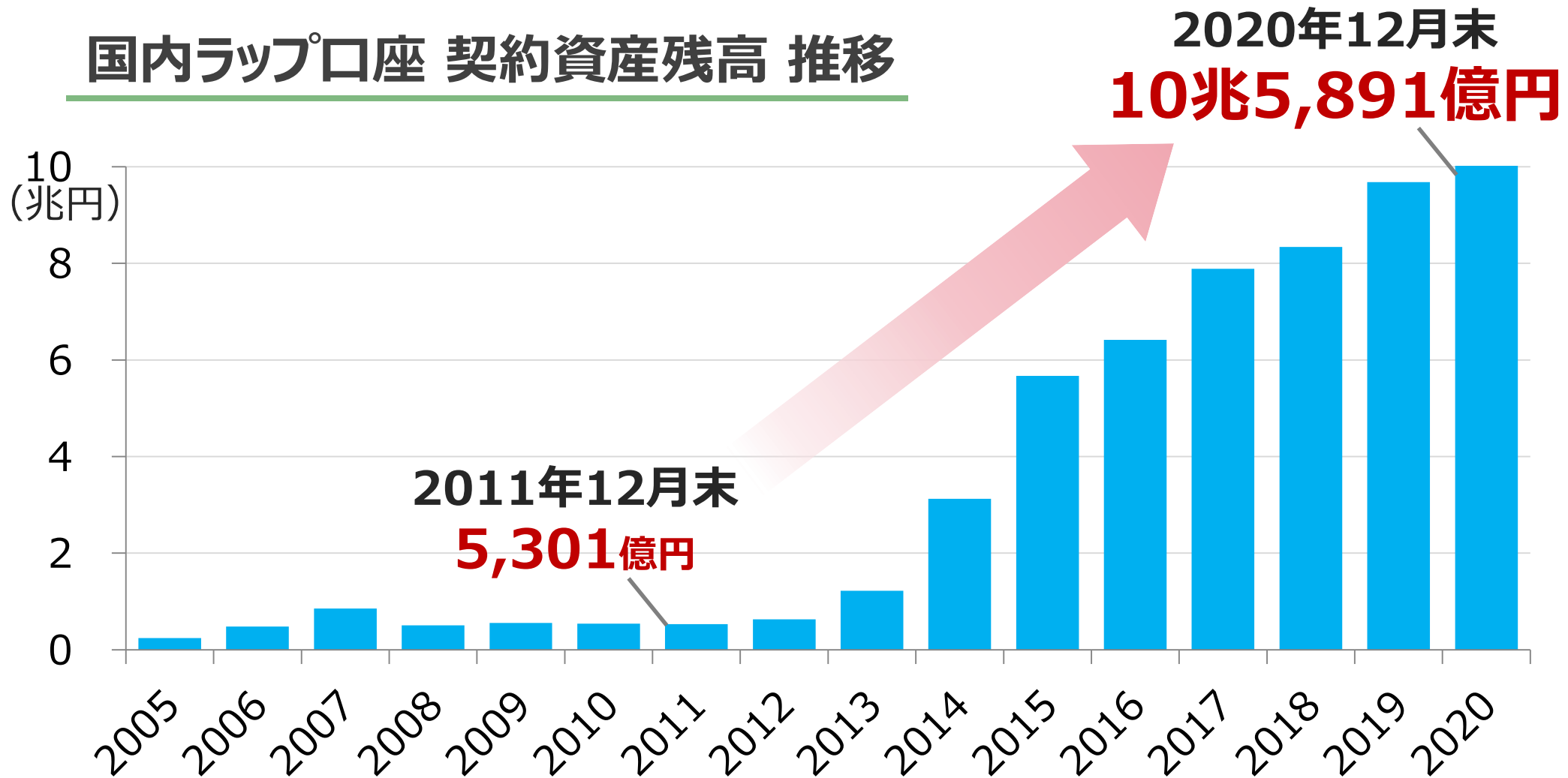
※上記はあくまでもシミュレーションであり、将来の投資結果を示唆・保証するものではありません。

※税金等諸費用は考慮していません。



急速に拡大するラップ口座残高

国内ラップ口座 契約資産残高 推移



(出所) 一般社団法人日本投資顧問業協会公表資料 (2020年12月末時点) より、大和証券作成



「ファンドラップ」とは

「ファンドラップ」とは、
値動きの異なる複数の投資信託(ファンド)
をひとつに包んで(ラッピングして)、
その運用・管理を
専門家に任せることができる
新しい資産運用サービスです。



ファンドラップの投資対象イメージ



「ファンドラップ」とは

個別資産の値動き（イメージ）



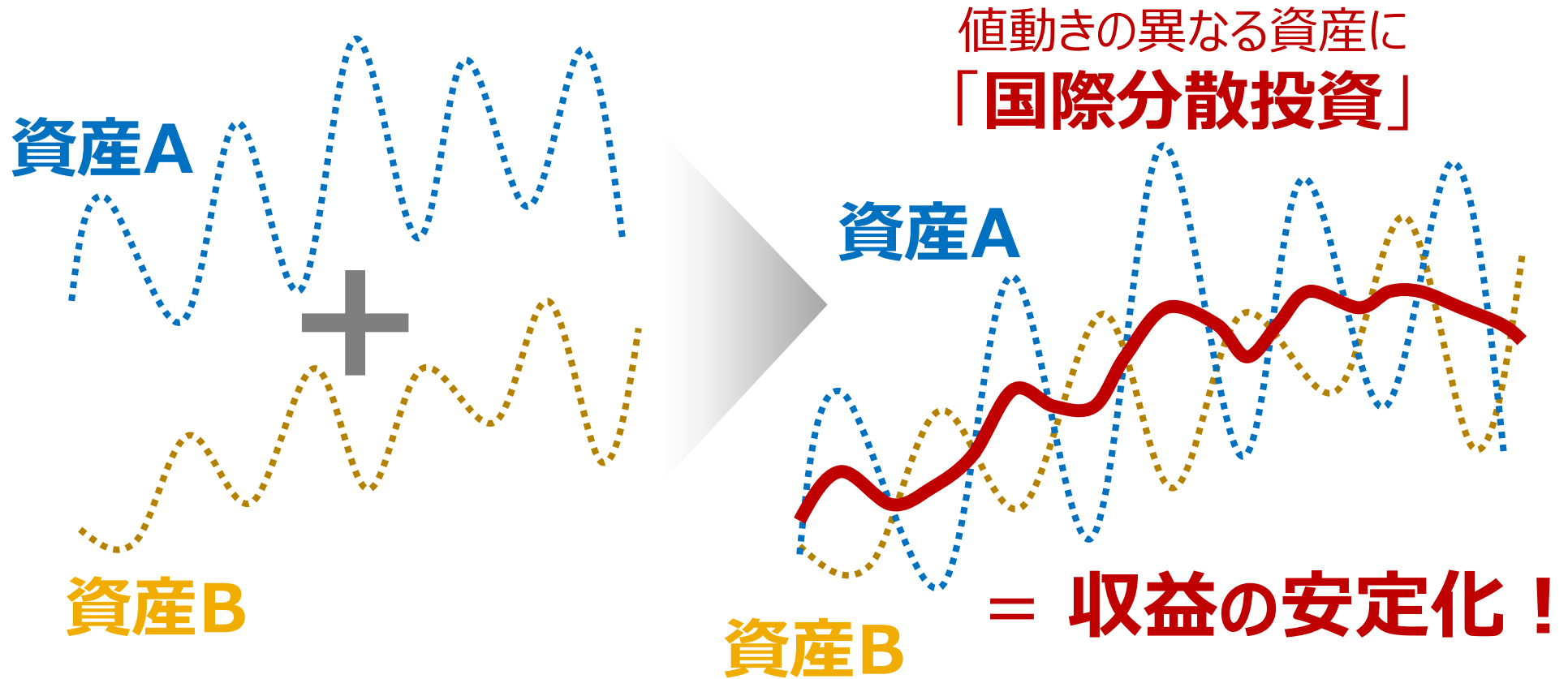
(出所) Bloomberg

※ 日本株式はTOPIX、日本債券はダイワ・ボンド・インデックスを用いて算出



「ファンドラップ」とは

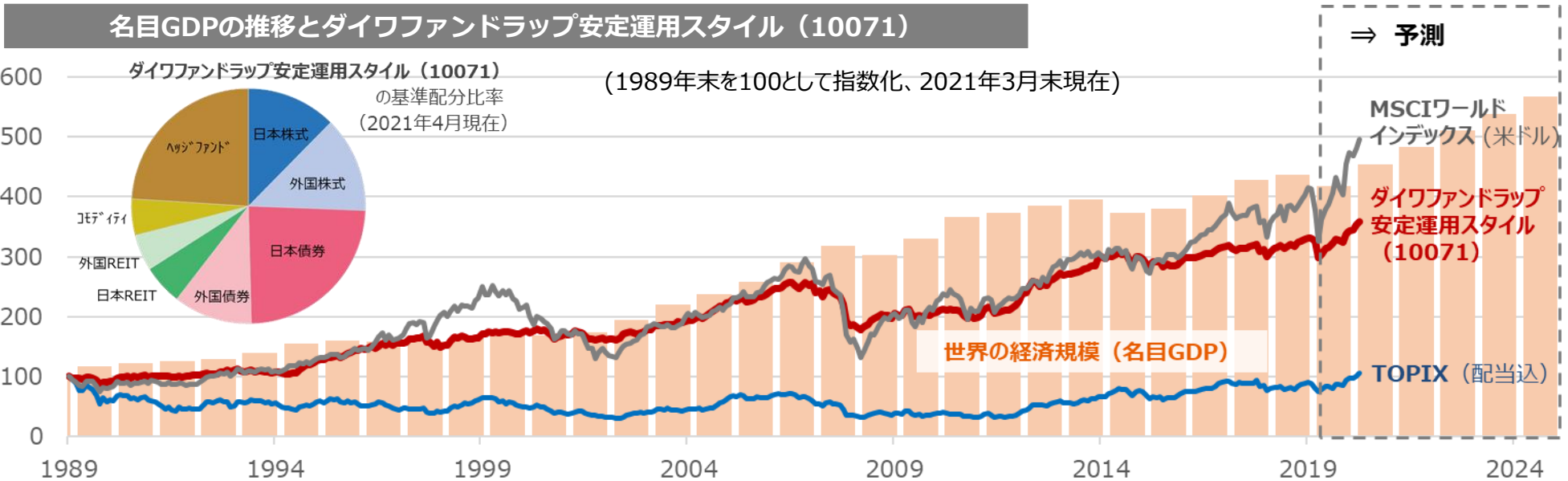
個別資産の値動き（イメージ）





「国際分散投資」の意義

- ファンドラップとは、国際分散投資を手軽に行なえる新しいカタチの資産運用サービスです。
- ファンドラップを通じて行なう国際分散投資は、個別資産の短期的な価格変動リスクを抑えながら、中長期的な世界経済全体の拡大成長に伴う、資産全体の安定的な成長が期待できる運用手法と考えられています。



【世界経済成長率の推移と見通し】（前年比、%）

地域	1989年	1994年	1999年	2004年	2009年	2014年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
世界	3.8	3.3	3.5	5.4	-0.1	3.5	2.8	-4.4	5.2	4.2	3.8	3.6	3.5
先進国	4	3.4	3.6	3.3	-3.3	2.1	1.7	-5.8	3.9	2.9	2.2	1.9	1.7
新興国	3.5	3.1	3.4	7.9	2.8	4.7	3.7	-3.3	6	5.1	4.9	4.8	4.7

※名目GDP、MSCIワールドインデックス（米ドル）、TOPIX（配当込）、ダイワファンドラップ安定運用スタイル（10071）は1989年末を100として指数化表示。
 ※ダイワファンドラップ安定運用スタイル（10071）のグラフは、同じ配分比率のスタイルである、旧ダイワファンドラップの安定運用スタイル（0031）のパフォーマンスを代用して作成しています。なお、安定運用スタイル（0031）は現在新規契約でのお取り扱いはありません。一定の配分比率を維持する運用（リバランス）を行なった場合、運用コスト等は考慮していません。当資料は、2007年10月までは、インデックスと当初の配分比率、2007年11以降は、各月末時点における基準配分比率とファンドラップ専用投資信託の基準価額から計算したモデルパフォーマンスであり、実際の運用成果とは異なります。また、配分比率は今後予告なく変更することがあります。ヘッジファンドを含む運用スタイルの場合、2007年11月までは、ヘッジファンドと日本債券の比率合計を日本債券のパフォーマンスとして計算しています。J-REITは03年3月以前は日本株式として計算しています。※当資料において使用するインデックスは、次のとおりです。日本株式：TOPIX（配当込み）、日本債券：ダウ・ボンド・インデックス、外国株式：MSCIオールカントリー（日本を除く）、外国債券：FTSE世界国債インデックス（除く日本）、外国REIT：S&P先進国REIT指数TR（日本を除く）、J-REIT：東証REIT指数TR、コモディティ：S&P GSCIコモディティ指数
 ※データ出所：Bloomberg、Factset IMF WEO 2020年10月、Bloombergより大和証券作成 IMFの予測も含まれます



「分散投資効果」の検証

- 単一の投資対象に投資をした場合、運用成果は上下に大きくばらつきます。
- 分散投資は大きく損をすることも少ないので、長期で見れば運用成果が安定し、結果的にリターンの積み上げが期待できます。
- また、相対的に値動きの「ばらつき」が少ないため、個別資産の投資タイミングに左右されにくい投資が可能です。

過去13年間の各資産の単年ベースの騰落率（円ベース、年末値比較）

2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	累積リターン
日本債券 3%	外国REIT 40%	日本REIT 34%	日本債券 2%	日本REIT 41%	外国株式 55%	外国REIT 42%	日本株式 12%	コモディティ 10%	日本株式 22%	日本REIT 11%	外国株式 28%	外国株式 11%	外国株式 2.27倍
外国債券 -15%	外国株式 38%	外国REIT 6%	外国債券 0%	外国REIT 39%	日本株式 54%	日本REIT 30%	外国REIT 2%	日本REIT 10%	外国株式 19%	日本債券 1%	日本REIT 26%	日本株式 7%	日本REIT 1.73倍
分散投資 -37%	コモディティ 29%	分散投資 5%	外国REIT -2%	外国株式 32%	日本REIT 41%	外国株式 21%	日本債券 1%	外国株式 5%	分散投資 7%	外国債券 -4%	外国REIT 23%	外国債券 6%	外国REIT 1.71倍
日本株式 -41%	分散投資 18%	コモディティ 4%	分散投資 -9%	分散投資 24%	分散投資 31%	外国債券 16%	外国株式 -1%	分散投資 4%	外国REIT 6%	分散投資 -5%	日本株式 18%	日本債券 -1%	日本株式 1.61倍
日本REIT -49%	日本株式 8%	日本債券 2%	外国株式 -9%	日本株式 21%	外国REIT 24%	分散投資 16%	分散投資 -3%	外国REIT 3%	外国債券 5%	外国REIT -8%	分散投資 16%	分散投資 -2%	分散投資 1.54倍
コモディティ -52%	外国債券 7%	日本株式 1%	コモディティ -12%	外国債券 20%	外国債券 23%	日本株式 10%	外国債券 -5%	日本債券 3%	コモディティ 1%	外国株式 -10%	コモディティ 11%	コモディティ -12%	外国債券 1.41倍
外国株式 -53%	日本REIT 6%	外国株式 -2%	日本株式 -17%	コモディティ 15%	コモディティ 16%	日本債券 4%	日本REIT -5%	日本株式 0%	日本債券 0%	コモディティ -12%	外国債券 6%	外国REIT -12%	日本債券 1.26倍
外国REIT -56%	日本債券 1%	外国債券 -13%	日本REIT -22%	日本債券 2%	日本債券 2%	コモディティ -11%	コモディティ -26%	外国債券 -3%	日本REIT -7%	日本株式 -16%	日本債券 2%	日本REIT -13%	コモディティ 0.47倍

分散投資

= 各資産に等金額投資をした国際分散投資

各資産
インデックス詳細

日本株式：TOPIX（配当込） 外国株式：MSCIコクサイ・インデックス（配当込）
日本債券：ダイワ・ボンド・インデックス（総合） 外国債券：FTSE世界国債インデックス（除く日本）

日本REIT：東証REIT指数（配当込）
外国REIT：S&P先進国REIT指数（除く日本、配当込）
コモディティ：ロジャーズ国際コモディティ指数（"RICI"）※

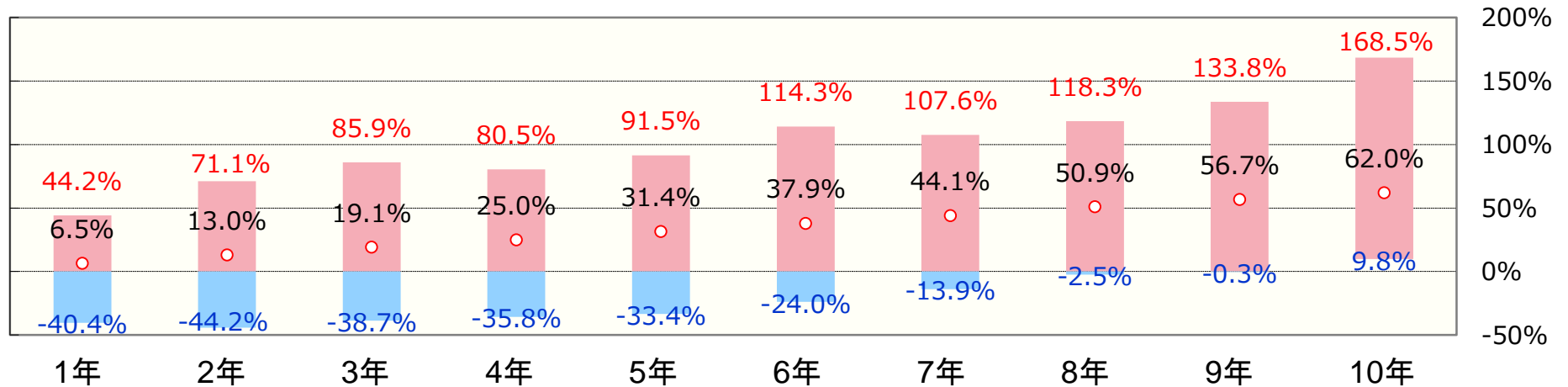
※「Rogers International Commodity Index®」および「RICI®」は、James Beeland Rogers、Jim Rogers®又はBeeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。



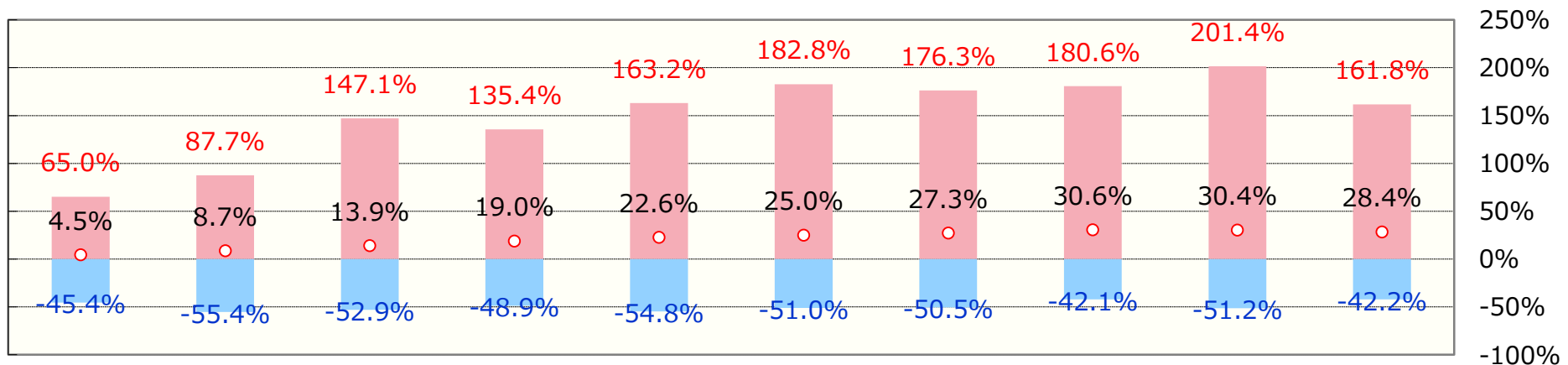
「国際分散投資」の特徴

- 国際分散投資は、日本株へ単独投資した場合と比べて保有期間が長くなるほどリターンの積み上げ効果が顕著です

国際分散投資



日本株投資

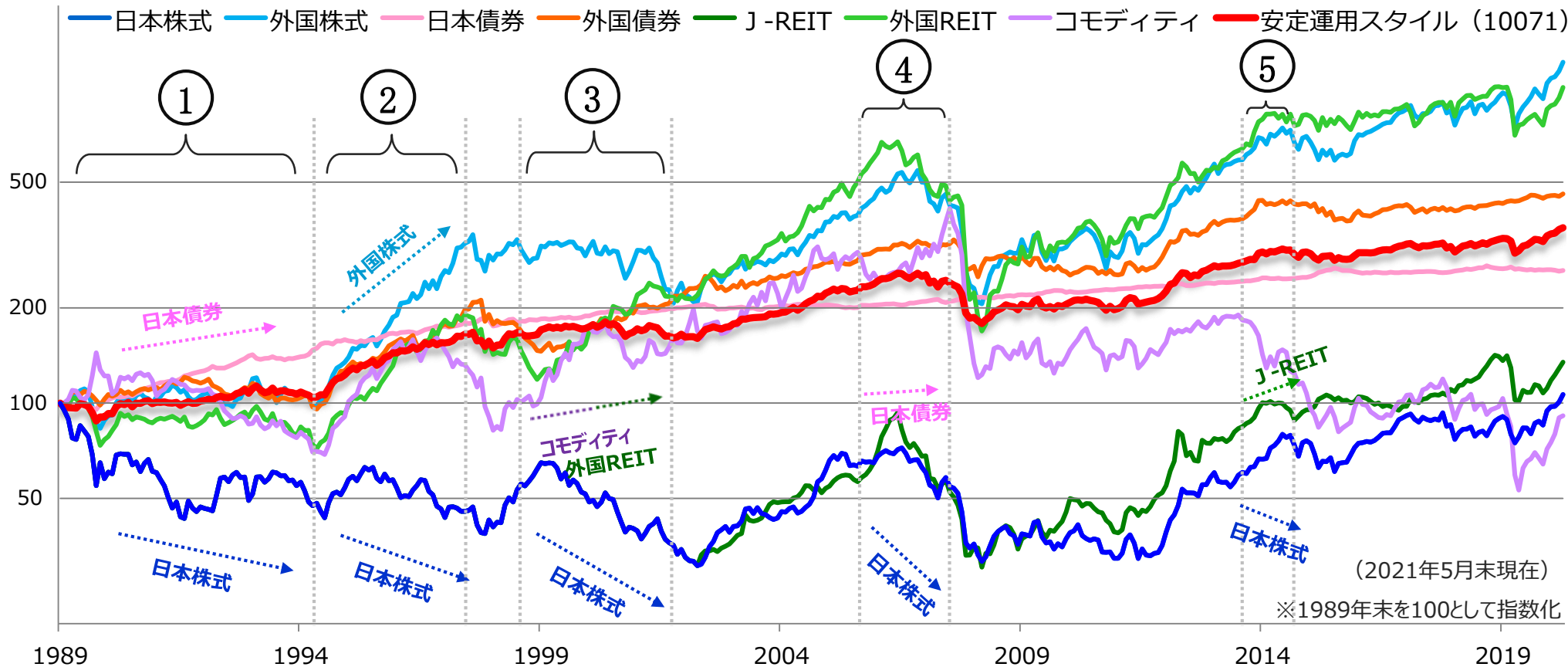


計算期間：1994年末～2020年末。上記シミュレーションは、データ期間中の毎月運用スタートし、該当の年数運用したときのリターンを示したものです。運用にかかるコスト等は考慮していません。国際分散投資は月次でリバランスを実施したと仮定しています。

※ 国際分散投資（6資産均等投資）・・・日本株式：TOPIX（配当込）、外国株式：MSCIコクサイ・インデックス（配当込）、日本債券：DBI総合、外国債券：FTSEWGBI（日本を除く）、外国REIT：S&P先進国REIT指数 TR、コモディティ：S&P GSコモディティ指数（配当込）。日本株投資・・・TOPIX（配当込）。
データ出所：Bloomberg



中期チャート 1989年末からの運用イメージ



(2021年5月末現在)

※1989年末を100として指数化

①	日本株が下落している中、日本債券が上昇	②	外国株式が大きく上昇
③	日本株が軟調な中、コモディティ・外国REITが市場を牽引	④	リーマンショック後：ほぼ全ての資産が大幅下落する中、日本債券が上昇
⑤	日本株が下落している中、J-REITが上昇		

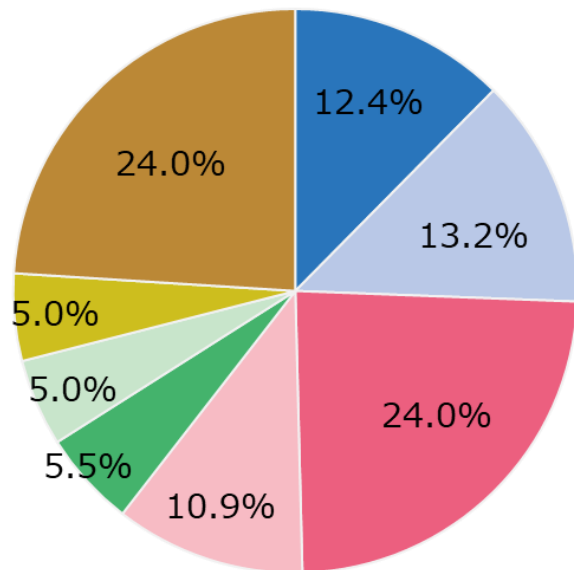
安定運用スタイル：一定の配分比率を維持する運用（リバランス）を行った場合。運用コスト等は考慮していません。・当運用スタイルのグラフは、同じ運用方針のスタイルである、安定運用スタイル（0031）のパフォーマンスを代用して作成しています。なお、安定運用スタイル（0031）は現在新規契約でのお取り扱いがございません。また、2007年10月までは、インデックスと当初の配分、2007年11月以降は、各月末時点における基準配分比率とファンドラップ・シリーズの基準価額から計算したモデルパフォーマンスであり、実際の運用成果とは異なります。また、配分比率は今後、予告なしに変更することがあります。・ヘッジファンドを含む運用スタイルの場合、2007年10月までは、ヘッジファンドと日本債券の比率合計を日本債券のパフォーマンスとして計算しています。J-REITは03年3月以前は日本株式として計算しています。当資料において使用するインデックスは、次のとおりです。日本株式：TOPIX（配当込）、日本債券：グロブナルインデックス、外国株式：MSCIオールカントリー（日本を除く）、外国債券：FTSE世界国債インデックス（除く日本）、外国REIT：S&P先進国REIT指数TR（日本を除く）、J-REIT：東証REIT指数TR、コモディティ：S&P GSCIコモディティ指数 データ出所：Bloomberg、Factset



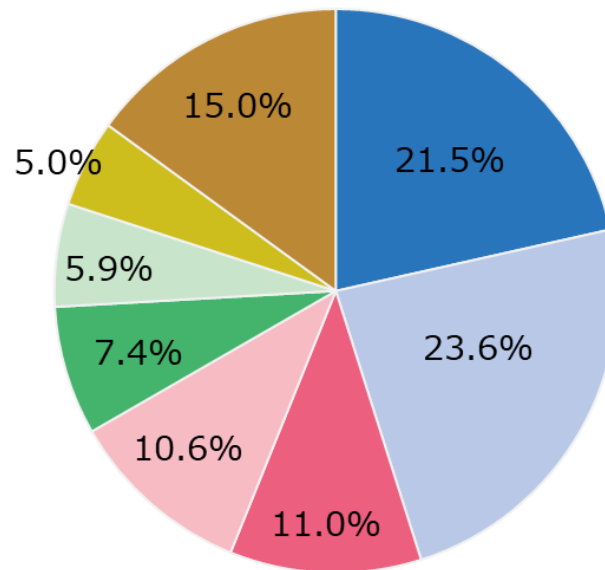
主な運用スタイルの配分比率

主な運用スタイルの配分比率（2021年6月時点）

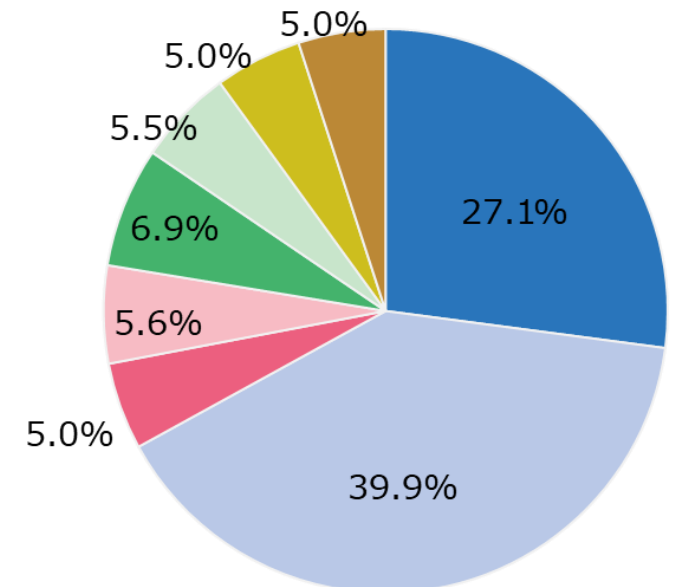
**安定運用スタイル
(10071)**
為替ハッジ無し RCH※



**バランス運用スタイル
(10073)**
為替ハッジ無し RCH



**積極運用スタイル
(10075)**
為替ハッジ無し RCH



■ 日本株式 ■ 外国株式 ■ 日本債券 ■ 外国債券
■ 日本REIT ■ 外国REIT ■ コモディティ ■ ハッジファンド

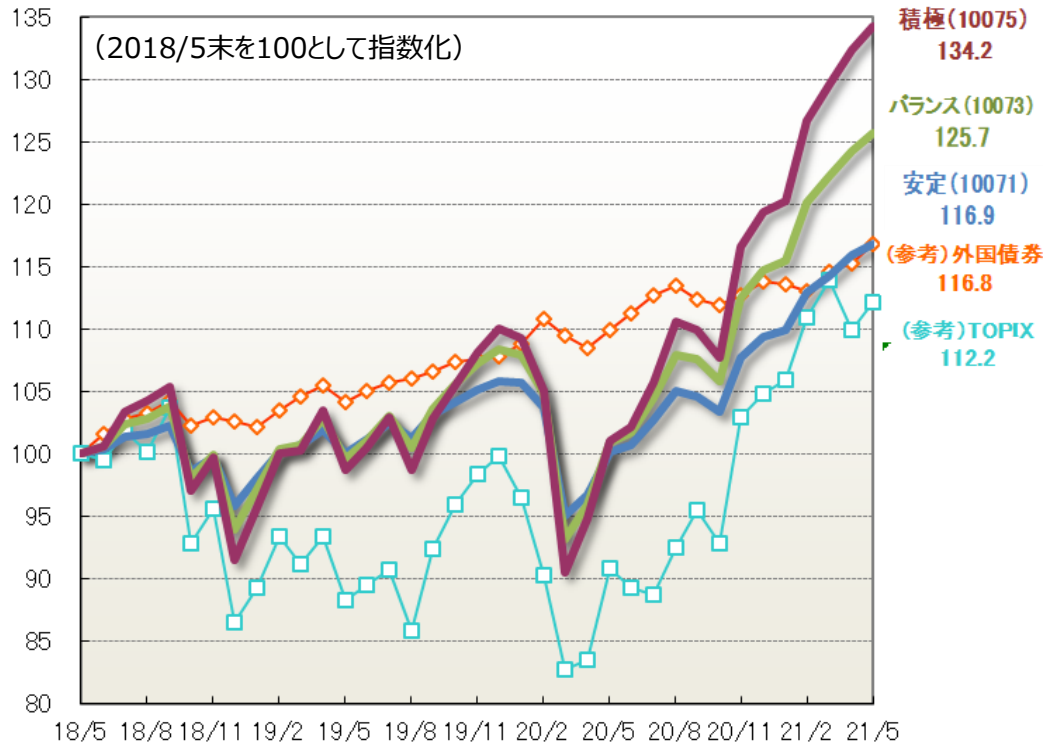
※スタイル名のRCHは、
R：REIT、C：コモディティ、
H：ハッジファンドを含むスタイルを示す



主な運用スタイルのパフォーマンス

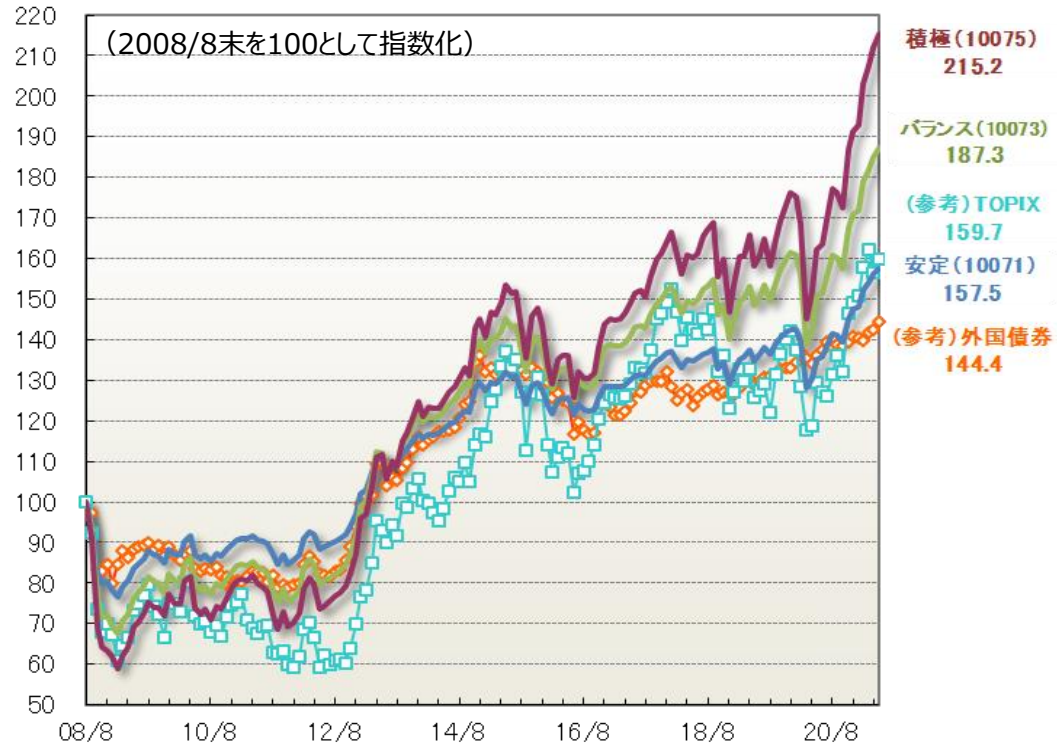
直近3年間

(2018/5末～2021/5末)



リーマンショック直前から

(2008/8末～2021/5末)



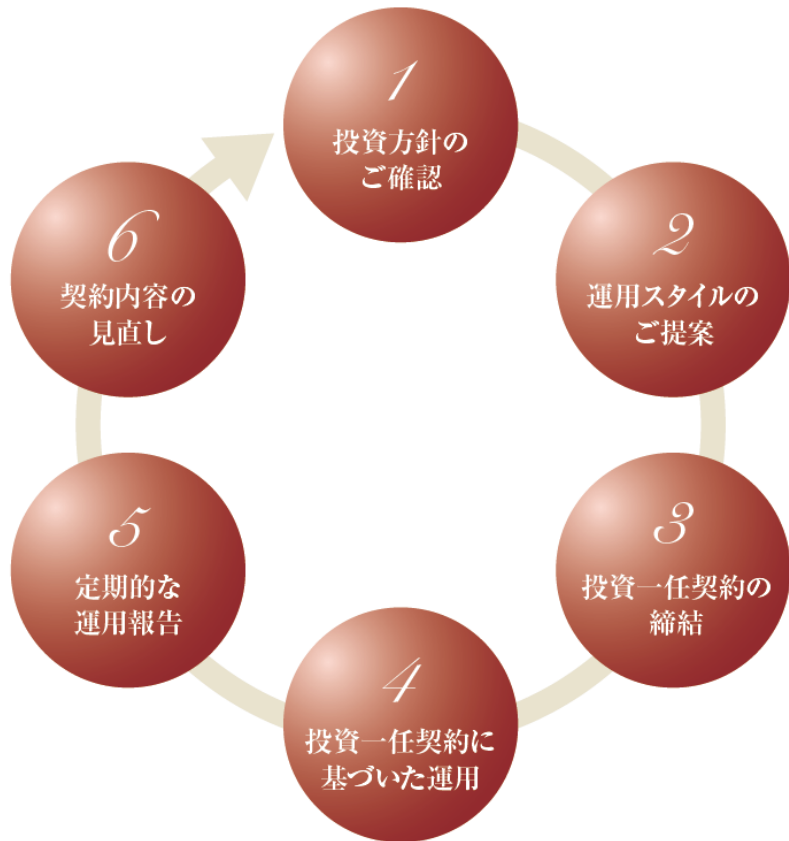
※上記のパフォーマンスは、ファンドラップ基本契約スタイルを各月末時点の基準配分比率で保有していた場合のモデルパフォーマンスであり、ファンドラップ・フィー等は考慮していません。また、TOPIXおよび外国債券（FTSE 世界国債インデックス(日本を除く)）は、ダイワファンドラップの評価基準日の円換算値を用いて算出しています。2016年9月以前のデータは、旧ファンドラップの過去データ（スタイル 0031・0033・0035）で代替しています。



ポートフォリオの資産配分を決める

- ダイワファンドラップでは「ヒアリングシート」の質問項目にご回答いただくことにより、多彩な運用スタイルラインナップの中から、お客さま一人ひとりに最適な運用スタイルをご提案いたします。

お客さまに最適なポートフォリオをご提案



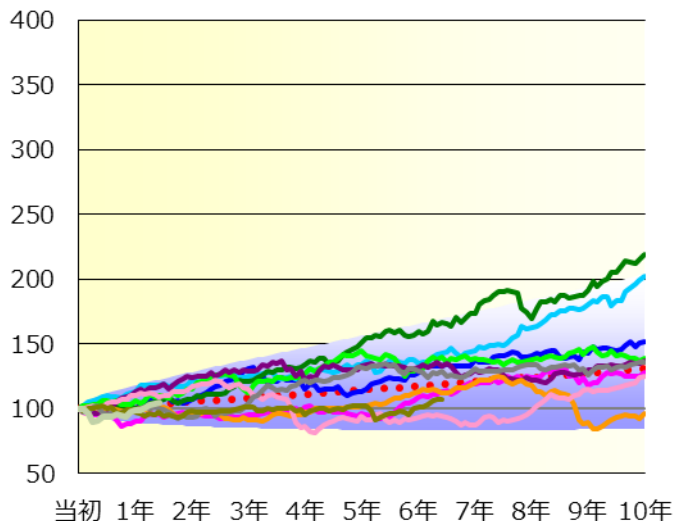
ダイワファンドラップでは、**お客さまの投資方針の確認 ⇒ 運用スタイルの提案 ⇒ 投資一任契約の締結 ⇒ 運用の実行 ⇒ 継続的なフォローアップ...**と続く一連のサイクルで包括したサービスをご提供いたします。



分散投資をした場合の将来シミュレーション

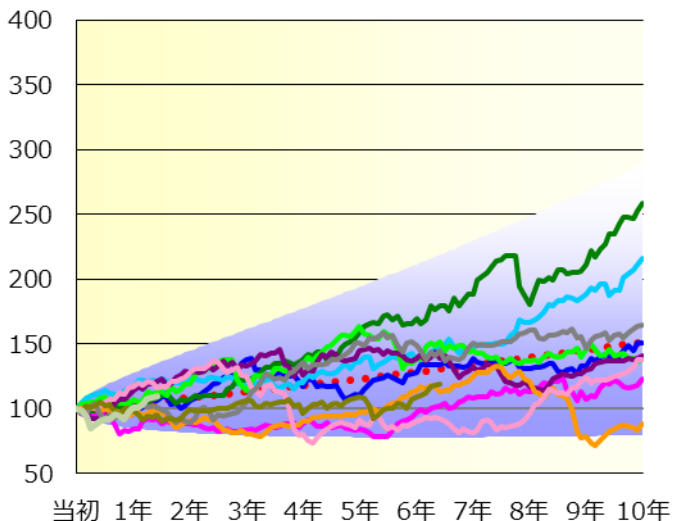
- 以下はダイワファンドラップの運用スタイルの例(安定運用スタイル(10071)、バランス運用スタイル(10073)、積極運用スタイル(10075))の将来シミュレーション(運用イメージ図とバックテスト)をグラフ化したものです。 2021年6月現在

安定運用スタイル(10071)



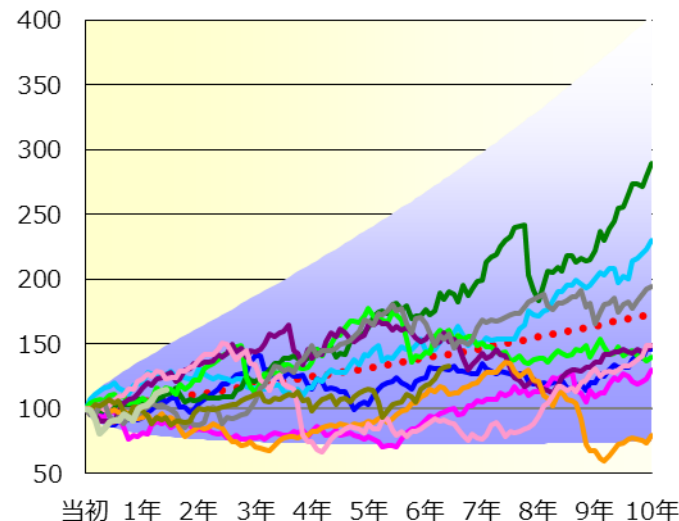
年率換算リターン(中央値(想定))	2.8%
想定価格変動性(標準偏差)	7.1%
平均的な年間リターン(想定範囲)	▲10.6% ~ 18.1%

バランス運用スタイル(10073)



年率換算リターン(中央値(想定))	4.3%
想定価格変動性(標準偏差)	10.4%
平均的な年間リターン(想定範囲)	▲15.0% ~ 27.8%

積極運用スタイル(10075)



年率換算リターン(中央値(想定))	5.7%
想定価格変動性(標準偏差)	13.6%
平均的な年間リターン(想定範囲)	▲19.1% ~ 37.9%

●●●●● 想定(中央値) — 1969末～ — 1974末～ — 1979末～ — 1984末～ — 1989末～ — 1994末～ — 1999末～ — 2004末～ — 2009末～ — 2014末～ — 2019末～

●バックテスト(折れ線グラフ、各年末=100とした推移)は、指数の月次騰落率から運用コスト相当額を差し引いて計算し、作成しています。●想定範囲(グラフの網かけ部分、運用のイメージ図)は上記各表の条件で計算し、作成しています。《将来シミュレーション(運用のイメージ(想定範囲))と「バックテスト」について》●各運用スタイルの期待リターンおよび想定リスクを用いて運用イメージを掴むために大まかな目安としてを一定の確率(95%)で想定される範囲を試算したものであり、運用成果を保障するものではありません。また、当シミュレーションの前提条件は、事前の予告なしに見直されるため、当シミュレーション結果も予告なしに変更されます。●過去の値動きは、各インデックスと現在の配分比率を用いて計算したもので、実際の運用成果とは異なります。尚、計算にあたり、ヘッジファンドを含む運用スタイルの場合、ヘッジファンドと日本債券の比率合計を日本債券のパフォーマンスとして計算しています。J-REITは03年3月以前は日本株式、外国REITは89年7月以前は外国株式として計算しています。当資料において使用するインデックスは、次の通りです。日本株式: TOPIX(89年以降は配当込)、日本債券: ダイワ・ボンド・インデックス(80年12月までは金利推移から推計)、外国株式: MSCIアジア・インデックス(※)、外国債券: FTSE世界国債インデックス(日本を除く)(85年以前は米国債利回り・為替推移から推計)(※※)、外国REIT: S&P先進国REIT指数(日本を除く、配当込)、日本REIT: 東証REIT指数(配当込)、コモディティ: S&P GSCIコモディティ指数(98年8月以降はRICI指数)、外国株式(為替ヘッジ有り): MSCIアジア・インデックス(米ドルベース)と日米短期金利差より推計、外国債券(為替ヘッジ有り): FTSE世界国債インデックス(日本を除く、円ヘッジ指数)(85年1月までは米国債利回り・日米短期金利差からの推計)、外国REIT(為替ヘッジ有り): S&P先進国REIT指数(日本を除く米ドルベース指数、配当込)と日米短期金利差から推計) ※各スタイルの計算において、スタイルによっては、MSCIマーキング・マーケット・インデックス又はFTSE RAFI マーキング・インデックスとの合成指数を用いている場合があります。 ※※各スタイルの計算において、スタイルによっては、JPEIカン・EMBIグローバル・ダイバースファイブ指数又はJPEIカン・GBI-EMグローバル・ダイバースファイブ指数との合成指数を用いている場合があります。データ出所: Bloomberg、Factset、モーニングスター

運用商品を選択する 組入れファンド一覧(一部抜粋) 2021年3月現在

セレクト・シリーズ名	組入投資信託名	運用会社
日本株式セレクト	J Flag 中小型株ファンド★	シンプレクス・アセット・マネジメント
	T&D / マイルストーン日本株ファンド★	T&Dアセットマネジメント
	大和住銀ニッポン中小型株ファンド★	三井住友DSアセットマネジメント
	ダイワ・スマート日本株ファンダメンタル・ファンド★	大和アセットマネジメント
	DIAM国内株式アクティブ市場型ファンド★	アセットマネジメントOne
	日本小型株フォーカス・ファンド★	BNYメロン・インベストメント・マネジメント・ジャパン
	ダイワ成長株オープン★	大和アセットマネジメント
	ニッセイJPX日経400アクティブファンド★	ニッセイアセットマネジメント
	リサーチ・アクティブ・オープンF	野村アセットマネジメント
	損保ジャパン日本興亜ラーズキャップ・バリュー・ファンド★	SOMPOアセットマネジメント
	日本長期成長株集中投資ファンド	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント
	ニッセイ日本株グロースファンド★	ニッセイアセットマネジメント
	国内高配当株フォーカス★	三井住友DSアセットマネジメント
	日本株 EVI ハイアルファ★	三井住友DSアセットマネジメント
グローバルX MSCIスーパーディビデンド-日本株式ETF	Global X Japan	

セレクト・シリーズ名	組入投資信託名	運用会社
外国株式セレクト	ニッセイ / アリアンツ・欧州グロース株式ファンド★	ニッセイアセットマネジメント
	UBSグローバル・オポチュニティー(除く日本)株式ファンド★	UBSアセット・マネジメント
	ダイワ / ウェリントン・デュラブル・カンパニーズ戦略ファンド★	大和アセットマネジメント
	コクサイ計量株式ファンド	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント
	ニッセイ / インターミッド・グローバル株式ファンド★	ニッセイアセットマネジメント
	米国グロース株式ファンド★	ナティクシス・インベストメント・マネージャーズ
	LM・QSグローバル株式ファンド★	レグ・メイソン・アセット・マネジメント ※1
	GIM米国大型バリュー株式ファンド★	JPEルガン・アセット・マネジメント
	ダイワ / ウェリントン欧州株ファンド★	大和アセットマネジメント
	ダイワ / GQGグローバル・エクイティ★	大和アセットマネジメント
	バリューパートナーズ高配当株式ファンド (香港籍、米ドル建)	バリューパートナーズ香港リミテッド
	ティー・ロウ・プライス・ファンズ・SICAV / グローバル・フォーカス・グロース・エクイティ・ファンド (クラスI投資証券) (円建)	ティー・ロウ・プライス・ インターナショナル・リミテッド
	グローバル X ESG 経営企業 ETF (米国籍、米ドル建)	グローバル・X・マネジメント・ カンパニー・エルエルシー

★ はファンド・オブ・ファンズ用 ※1 2021年4月1日にフランクリン・テンプレートン・ジャパン株式会社から商号変更予定です。

※組入投資信託は「ダイワファンドラップ セレクト・シリーズ」目録見書に記載されているものであり、今後、名称変更となる場合、繰り上げ償還等により投資信託証券が除外される場合、新たな投資信託証券が追加となる場合があります。



ダイワファンドラップのメンテナンス

ダイワファンドラップのメンテナンス機能として、以下の3点があげられます。

① 組入れファンドの追加・除外

ダイワファンドラップにおいては、専用投資信託に組入れている個別ファンドをモニタリングし、必要に応じて個別組入れファンドの除外、新規銘柄の追加を行なっています。

② リバランス

「リバランス」とは、現在の資産配分比率が、相場変動により当初の資産配分比率（基準配分比率）から一定比率乖離した場合に、当初の資産配分比率を維持するために行なう売買をいいます。

③ 基準配分比率の変更

ダイワファンドラップでは、相場環境やマーケット環境の変化に対応し、「基準配分比率の見直し・変更」を行ないます。



組入れファンドの追加・除外(一部抜粋) 2021年3月現在

	日本株式	日本債券	外国株式	外国債券
	日本株式セレクト	日本債券セレクト	外国株式セレクト	外国債券セレクト エマーシングプラス
2016年	日本小型株フォーカス・ファンド	NN国内債券ファンド	ダイワ・アジア・オセアニア先進国株式ファンド	ダイワ米国債券ファンド
	ダイワ成長株オープン	ダイワ日本国債ファンド-ラダー20-	ニッセイ米国配当成長株ファンド	ブルーベイ欧州総合債券ファンド
	ニッセイJPX日経400アクティブファンド	東京海上日本債F	バリューパートナーズ高配当株式ファンド	エマーシング・マーケット債券ファンド
	リサーチ・アクティブ・オープンF	みずほ信クレジット・アクティブF	ラザード・ユー・エス・エクイティ・コンセントレイテッド・ファンド フィデリティ・ファンズ・インスティテュショナル・ エマーシング・マーケット・エクイティ・ファンド	ダイワ/デカ欧州債券アクティブ・ファンド
	野村アセット マネジメントが運用		ニッセイ/ポストン・カンパニー・米国株ファンド	
2017年	G I M日本株・ファンド	ネオ・ジャパン債券ファンド	グローバル・ディスカバリー・ファンド	ダイワ・コア・ボンド・ストラテジー・ファンド
	損保ジャパン日本興亜ラージキャップ・バリュー・ファンド	大和住銀日本債券アクティブ・ファンド	U B Sグローバル・オポチュニティー (除く日本) 株式ファンド	ダイワモデル建て新興国債券ファンド
	ダイワ好配当日本株投資Q	ダイワ・ダイナミック日本債券ファンド	ダイワ/ウエルントン・デュラブル・カンパニース戦略ファンド	
			コクサイ計量株式ファンド	
			ニッセイ/インターミッド・グローバル株式ファンド	
			M F S 外国株コア・ファンド	
			ダイワ・スマート米国株モメンタム・ファンド	
			ニッセイ米国配当成長株ファンド	
2018年		りそな日本債券ファンド・コア・アクティブ	米国グロース株式ファンド	ダイワ中長期世界債券ファンド
		損保ジャパン日本興亜RMBSファンド	ニッセイ/コムジェスト・新興国グロース株式ファンド	ベアリング外国債券ファンドM
			マン・ニューメリック・エマーシング・マーケット・エクイティ	
			ラザード・エマーシング・マーケット・エクイティ・ファンド	
			LM・QSグローバル株式ファンド	
			GIM米国大型バリュー株式ファンド	
2019年	日本長期成長株集中投資ファンド	NN国内債券ファンド	グローバル・ディスカバリー・ファンド	ロード・アベット・ハイイールド・ファンド
	SBI/アリオン日本株集中投資戦略ファンド		ダイワ/ウエルントン欧州株ファンド	ゴールドマン・サックス・グローバル・ハイ・イールド・ポートフォ
	スピリタス・ディスティレーションF		ダイワ/GQGグローバル・エクイティ	
	ニッセイ日本株グロースファンド		ダイワ/ウエルントン・グローバル・オポチュニティーズ・ファンド	
2020年	国内高配当株フォーカス	デンマーク・カバード債ファンド	グローバル ESG 経営企業ETF	
	ダイワ・バリュー株・オープン		ダイワ・アジア・オセアニア先進国株式ファンド	
	グローバル ESG MSCIスーパーディビデント・日本株式			
2021年 3月	日本株 EVI ハイアルファ	フィデリティ外国債券アクティブ・ファンド (為替ヘッジあり)		フィデリティ外国債券アクティブ・ファンド (為替ヘッジなし)
		ネオ・ヘッジ付債券ファンド		
		ダイワ日本国債ファンド-ラダー20-		

※ ダイワファンドラップ専用投資信託における組入れファンドの追加・除外は2008年から実施していますが、当資料では2016年以降のものを掲載しております。

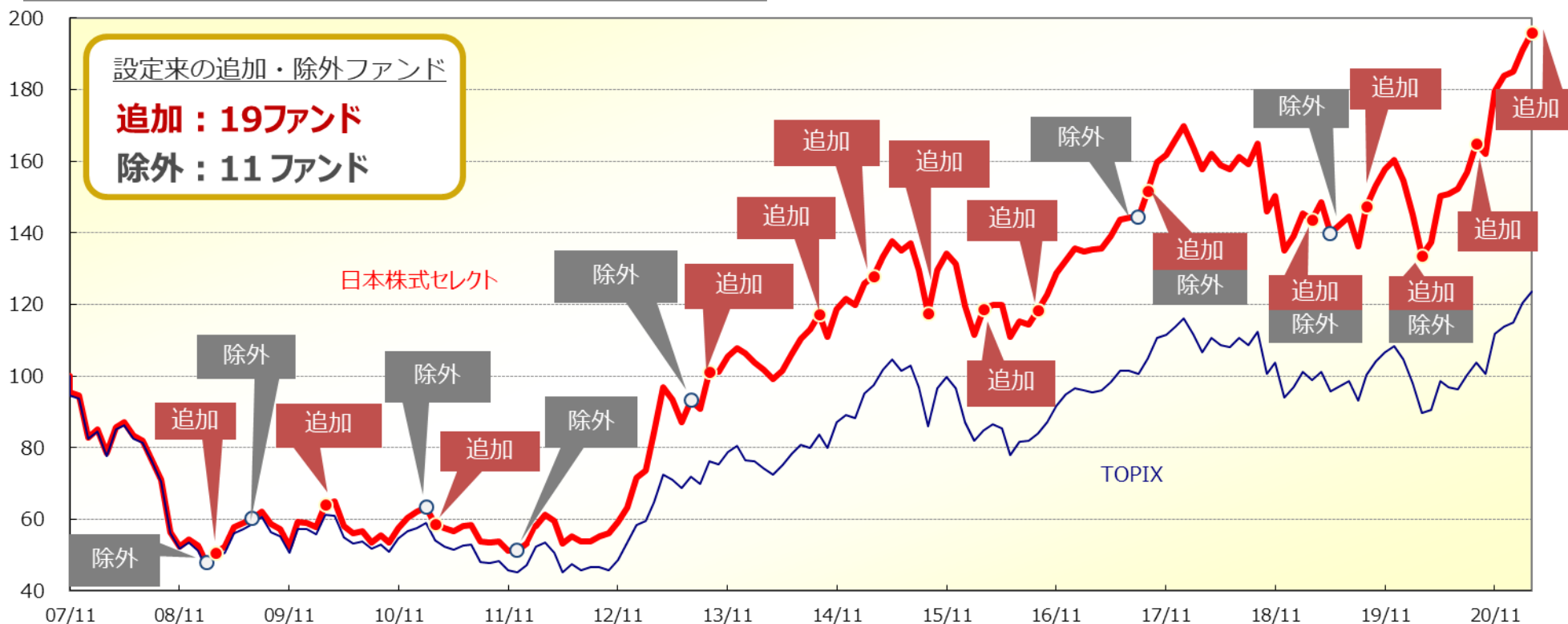
※組入投資信託は「ダイワファンドラップ セレクト・シリーズ」目論見書に記載されているものであり、今後、名称変更となる場合、繰り上げ償還等により投資信託証券が除外される場合、新たな投資信託証券が追加となる場合があります。



組入れファンドの追加・除外

各ファンドの市場との連動性や環境変化への対応、ファンドの状況などの分析をしながら、組み入れ比率を定めています。

日本株式セレクトの運用状況（2007年11月～2021年3月末）



主な調整局面

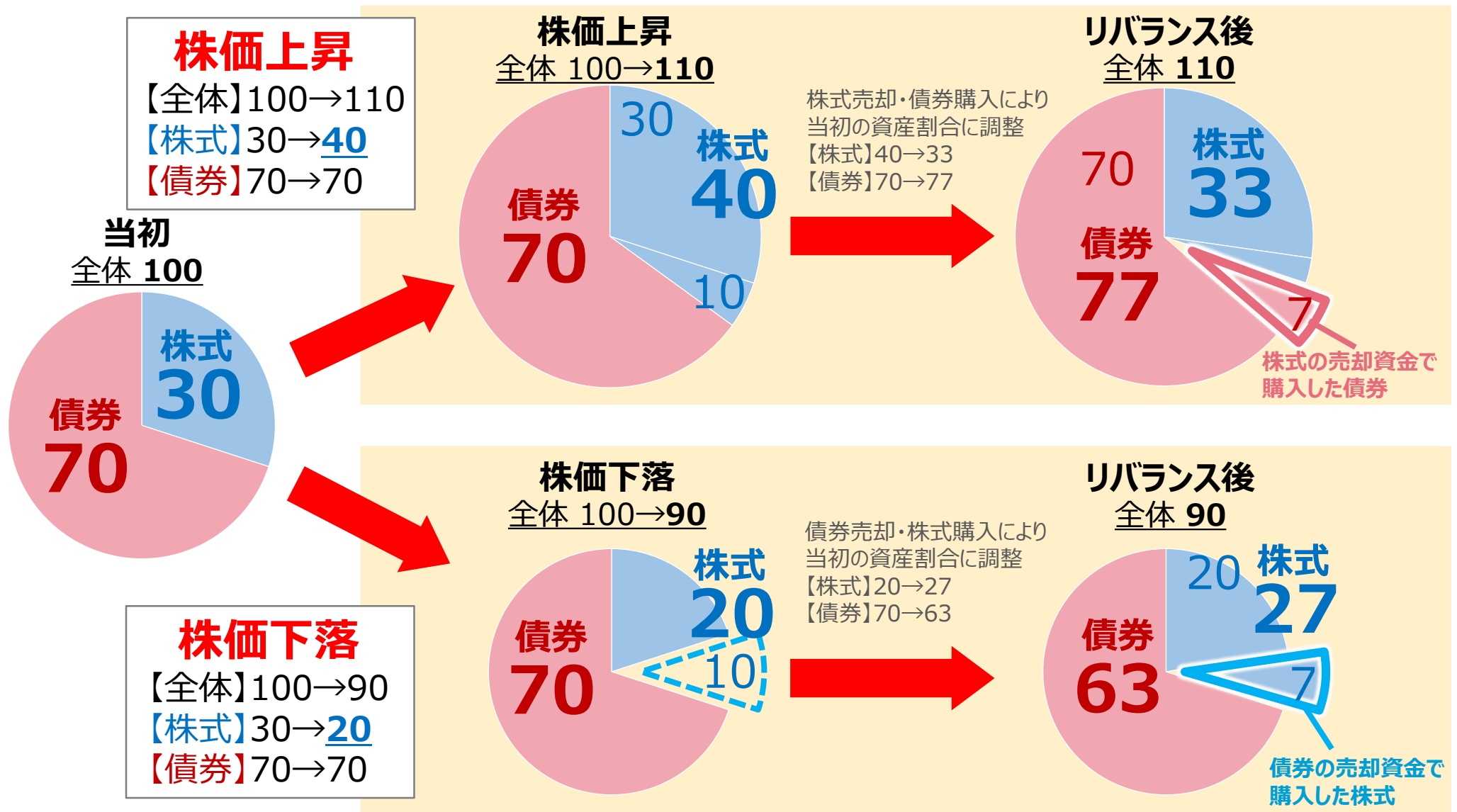
サブプライム問題 2007/7/26～	リーマンショック 2008/6/6～	ギリシャショック 2010/4/5～	震災・福島原発事故 2011/2/21～	欧州債務問題 2012/3/28～	バーナンキショック 2013/5/22～	アルゼンチンペソ急落 2013/12/30～	チャイナショック 原油価格急落等 2015/8/10～	Brexit 2016/6/13～	VIXショック 2018/2/6～	米中関係悪化 2018/6/15～	コロナショック 2020/2～
------------------------	-----------------------	-----------------------	-------------------------	----------------------	-------------------------	---------------------------	-----------------------------------	----------------------	----------------------	----------------------	--------------------

TOPIXはダイワファンドラップの評価基準日のデータを用いて算出。グラフ開始時点をもとに指数化。出所：大和アセットマネジメント株式会社、Bloomberg

(2021年3月末時点)



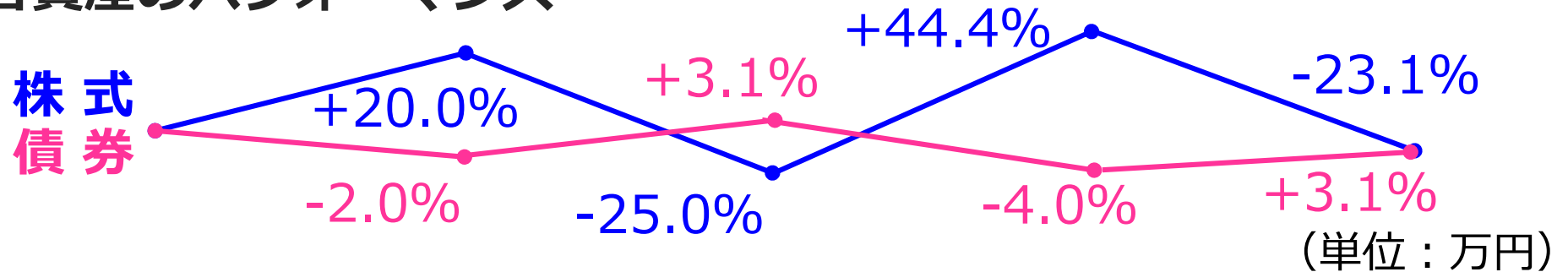
リバランスの具体例





リバランスの効果

例えば、1,000万円を 株式30% 債券70% で分散投資した場合…
各資産のパフォーマンス



リバランス無	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
	1,000	1,046	977	1,069	1,000
リバランス有	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
	1,000	1,046	990	1,094	1,041



基準配分比率の変更

基準配分比率の変更 過去の例

2008年 9月	2008年9～10月リーマンショック	<p>外国株式の比率を下げ、内外債券の比率を高めた。</p>
2020年 4月	2020年2月コロナショック	<p>多くのスタイルで債券の比率を下げ、株式の比率を高めた。</p>

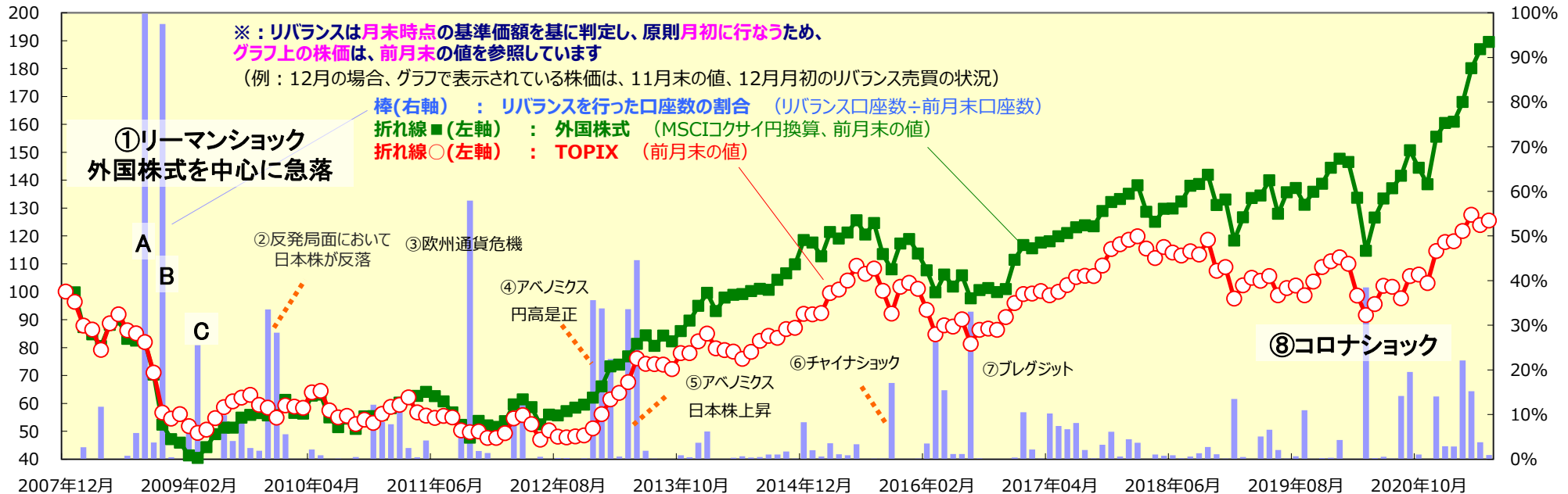
長期的に世界経済の拡大が続くとしつつ、足元で下振れリスクの高まりを考慮。

株式は、各国の経済対策によってリターンが期待できると想定。



リバランス・基準配分率の変更の状況

- ファンドラップでは、市場の動きに応じて**リバランス（比率を基準となる比率からの乖離を是正するための売買）**を月初に実施しています。（毎月、売買が必要か否かを口座毎に判定しているため、売買の状況は口座毎に異なります。）
- マーケットが大きく動いた際、リバランスの対象となった口座数が増加しています。 （※2007年12月末～2021年5月末）



【リバランスに伴う売買差額（一部抜粋）】（全口座計、億円）

		① A(急落直前) 2008年9月		① B(急落直後) 2008年11月		① C(底値近辺) 2009年3月		⑧ コロナショック 2020年4月	
株式	日本株式	22	-12	3	24	2	5	28	164
	外国株式	-33	-12	21	24	4	5	135	164
債券	日本債券	-4	11	-25	-28	-3	-6	-140	-211
	外国債券	16	11	-3	-28	-3	-6	-71	-211

増額・減額を伴うリバランスを除く、フィー徴収を伴うリバランス売却を含む。リバランスの売却金額に一部フィーが含まれる、売買資産を一部抜粋しているなどの要因で合計が必ずしも0にはなりません。市場データはBloombergより小数点以下の数値が存在するため、数値が0の場合でも、-0と表示される場合があります。外国株式は外国株式セレクトと外国株式セレクトEM+の合計、外国債券は外国債券セレクトと外国債券セレクトEM+の合計。リバランスは月末時点の基準価額を基に判定し、原則月初に行なうため、グラフ上の株価は、前月末の値を参照しています（例：12月の場合、グラフで表示されている株価は、11月末の値、12月月初のリバランス売買の状況）。



公的年金に学ぶ運用術

公的年金の運用を行なっているGPIFは、**法律上「長期的観点からの安全かつ効率的な運用」を行なうことが要請**されています。

GPIFの重要指針

1. 特性の異なる複数の資産へ分散投資を行なう
2. 長期的な観点から基本となる資産構成割合を決めて維持する

(兆円)

100

80

60

40

20

0

-20

累積収益額

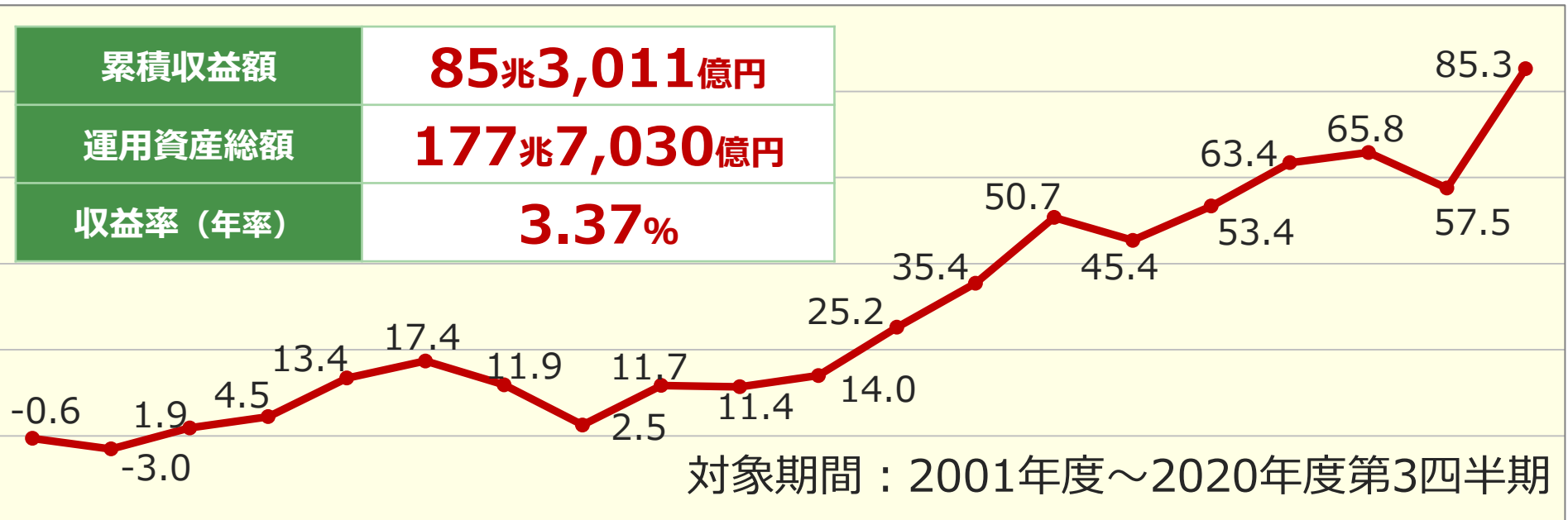
85兆3,011億円

運用資産総額

177兆7,030億円

収益率 (年率)

3.37%



2001年度

2004年度

2007年度

2010年度

2013年度

2016年度

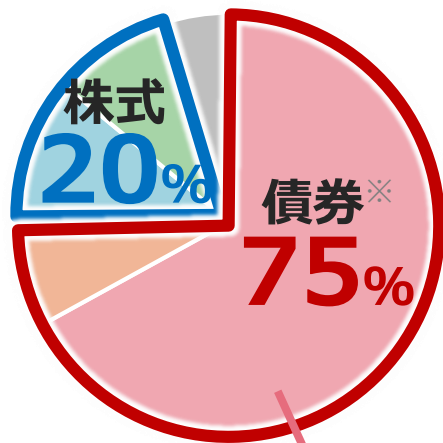
2019年度

(出所) 年金積立金管理運用独立行政法人「2020年度第3四半期運用状況 (速報)」

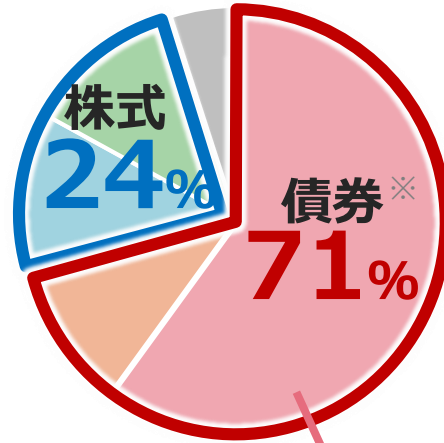


公的年金に学ぶ運用術

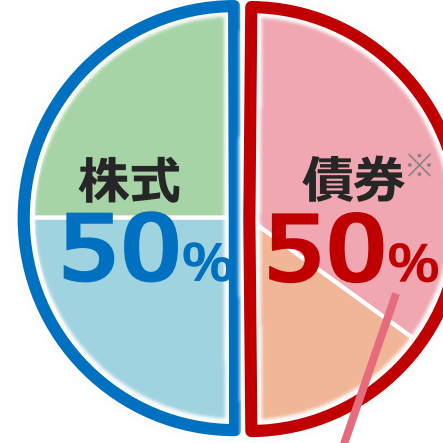
GPIFは、状況に応じてポートフォリオの見直しをしています。



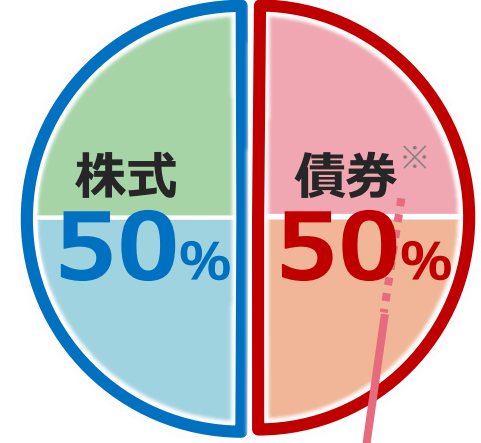
※内日本債券 **67%**



※内日本債券 **60%**



※内日本債券 **35%**



※内日本債券 **25%**

債券〔 ■ 日本債券 ■ 外国債券 〕 株式〔 ■ 日本株式 ■ 外国株式 〕 ■ 短期資産

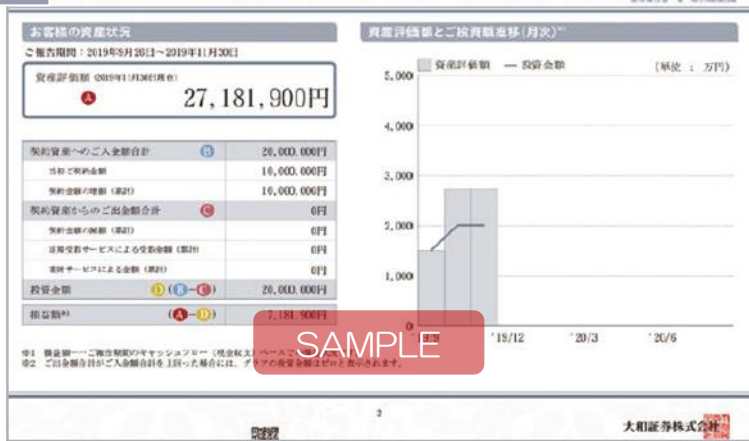
(出所) 年金積立金管理運用独立行政法人 ホームページより抜粋し大和証券作成

定期的な運用報告(運用報告書の抜粋)

運用報告書には、**運用資産の配分比率**、**今期運用実績**、**運用資産収益率**、**資産評価額推移**、**保有銘柄残高一覧**などを記載しています。

P.2

ご契約資産の状況(資産評価額)



P.3

ご契約資産の運用実績等



P.6

保有投資信託の運用実績

2019年11月30日現在
タイワファンドラップ

保有投資信託の運用実績(騰落率)

資産クラス	銘柄名	3ヶ月	6ヶ月	1年	備考
日本株式	FW日本株式セレクト	▲25.4%	-	-	
外国株式(為替ヘッジなし)	FW外国株式セレクト	+51.6%	-	-	
日本債券	FW日本債券セレクト	+65.0%	-	-	
外国債券(為替ヘッジなし)	FW外国債券セレクト	+23.1%	-	-	
J-REIT	FW J-REITセレクト	▲50.9%	-	-	
外国REIT(為替ヘッジなし)	FW外国REITセレクト	▲16.8%	-	-	
コモディティ	FWコモディティセレクト	+151.7%	-	-	
ヘッジファンド	FWヘッジファンドセレクト	+2.7%	-	-	
(以下余白)					

大和証券株式会社

P.9

市場コメント

2019年11月30日現在
タイワファンドラップ

外国株式 先進国、新興国とも上昇

外国債券 長期金利は一進一退

【今後の見通し】
先進国の大規模な金融・財政政策が下支えとなる一方、新型コロナウイルス感染症に対する警戒感から、上場の値・利回り想定は下支えを想定しています。

【今後の見通し】
米国の金利は低水準での推移を想定しています。

大和証券株式会社



ダイワファンドラップ ご契約概要

	お申込み	最低金額と単位					
新規契約	毎営業日可能	300万円以上 1万円単位					
増額	毎営業日可能	100万円以上 1万円単位					
減額	運用開始日の3ヵ月後から毎営業日可能	1万円以上 1万円単位					
契約の終了	契約締結日の3ヵ月後から毎営業日可能	—					
	<p>相続発生時 …投資一任契約に基づき、保有銘柄を売却、現金化します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>相続発生時の取扱い</th> <th>ポイント</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダイワ ファンドラップ</td> <td>運用終了となり、現金化されます</td> </tr> <tr> <td>株式・投資信託</td> <td>保有を継続します</td> </tr> </tbody> </table> <p>現金での相続となるので、銘柄ごとの手続きが不要</p> <p>原則、銘柄ごとに手続きが必要</p>		相続発生時の取扱い	ポイント	ダイワ ファンドラップ	運用終了となり、現金化されます	株式・投資信託
相続発生時の取扱い	ポイント						
ダイワ ファンドラップ	運用終了となり、現金化されます						
株式・投資信託	保有を継続します						



ラップ口座サービスのラインナップ(2021年6月現在)

	ダイワファンドラップ オンライン	ダイワファンドラップ	プレミアム特約	ダイワ アドバンスラップ
お取引できる取引コース	・「ダイワ・コンサルティング」コース ・「ダイワ・ダイレクト」コース	・「ダイワ・コンサルティング」コース ・「ダイワ・ダイレクト」コース	・「ダイワ・コンサルティング」コース ・「ダイワ・ダイレクト」コース	「ダイワ・コンサルティング」コース
契約金額	1万円以上 1円単位	300万円以上 1万円単位	・3,000万円以上 1万円単位 ・運用口ごとに300万円以上 1万円単位	1億円以上 100万円単位 (コア運用を5,000万円以上組入れが条件)
契約の終了	契約締結日の3ヶ月後から可能	契約締結日の3ヶ月後から可能	契約締結日の3ヶ月後から可能	毎月末可能
運用スタイル	専用投資信託を用いた国際分散投資7スタイル	専用投資信託を用いた国際分散投資、25スタイル	専用投資信託を用いた国際分散投資、500スタイル超	コア運用：専用投資信託を用いた国際分散投資 サテライト運用：常設型は専用投資信託4スタイル、国内株式2スタイル。相場テーマに応じてスポット型を適宜設定。
運用口の設定	—	—	・複数の「運用口」を設定可能 ・「運用口」単位で運用スタイルの保有、管理、付帯サービスの設定可能	—
リスク水準	「より安定」から「より積極」まで、計7種類	「安定」から「積極」まで、計5種類	「より安定」から「より積極」まで、計7種類	コア運用は運用チームが投資環境に応じてポートフォリオを変更。安定運用型、スタンダード型から1種類を選択。
資産クラス	国内外株式、国内外債券、国内外REIT(外国資産に関しては為替ヘッジの有無をご用意)	国内外株式、国内外債券、国内外REIT、コモディティ、ヘッジファンド	国内外株式、国内外債券、国内外REIT、コモディティ、ヘッジファンド(外国資産に関しては為替ヘッジの有無をご用意)	国内外株式、国内外債券、国内外REIT、コモディティ、ヘッジファンド
投資対象ファンド	資産クラスごとに1本の計9本設定	資産クラスごとに1本の計10本設定	・セレクト・シリーズ、インデックス・シリーズ、インデックスプラス・シリーズ、アクティブ・シリーズの4タイプ計38本設定 ・上記投資対象ファンドから資産クラスごとに最大3銘柄選択可能	・コア運用の投資対象ファンドは、セレクト・シリーズ、インデックス・シリーズの計20本 ・上記対象ファンドから、運用チームが投資環境に応じて選択 ・サテライト運用の投資対象ファンドはアクティブファンド
フィー (手数料)	1.1% (年率・税込)	資産評価額 (契約金額) およびリスク水準に応じた料率		資産評価額 (契約金額) に応じた料率 成功報酬型、固定報酬型から選択可
運用報告	・日次：Webサービス ・四半期：運用報告書 兼 取引残高報告書 ※電子交付のみ	・日次：Webサービス ・月次：マンスリーレポート (電子交付) ・四半期：運用報告書	・日次：Webサービス ・月次：マンスリーレポート (書面交付も可能) ・四半期：運用報告書	・日次：Webサービス ・月次：マンスリーレポート (「四半期運用報告書」作成月を除く)、投資見解資料 ・四半期：四半期運用報告書
付帯サービス	・定期積立サービス (毎月1万円～)	・定期受取サービス ・寄附サービス	・定期受取サービス ・寄附サービス ・暦年贈与サービス ・相続時受取人指定サービス	—

ダイワファンドラッププレミアム の特徴

(プレミアム特約付ダイワファンドラップ)



ダイワ ファンドラップ

— P R E M I U M —

プレミアム特約付ダイワファンドラップ

特徴 **1**

複数の運用口での運用・管理

複数の運用口を持つことができ、お客さまご自身の目的に応じて使い分けることができます。

特徴 **2**

高いカスタマイズ性

海外資産への為替ヘッジの有無や投資対象ファンドを選択することができ、お客さまだけのポートフォリオを設定することができます。

特徴 **3**

相続時受取人指定サービス

相続発生時に現金化された返還資産のお受取人さまをあらかじめ決めることができ、ご資産をわかりやすくのこすことができます。

特徴 **4**

暦年贈与サービス

暦年贈与課税の条件を満たすよう、生前贈与をサポートいたします。



プレミアムの特徴1：複数の運用口での運用・管理

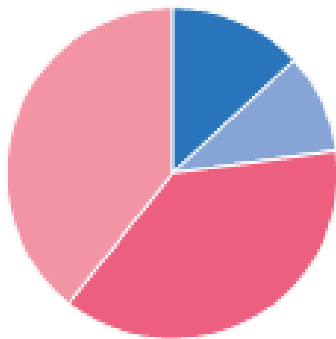
“つかう”、“そなえる”、“のこす”…お客さまご自身の目的に応じた使い分けを可能にします。

例えば
こんなお客さま

- 退職金などで**セカンドライフに備える**資産運用に関心。
- **セカンドライフを充実させたい**と考えている。

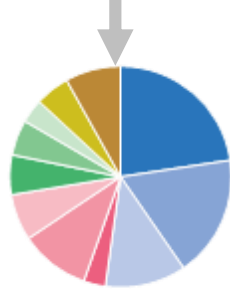
お客さまのライフプランごとの資産形成プラン

<イメージ>



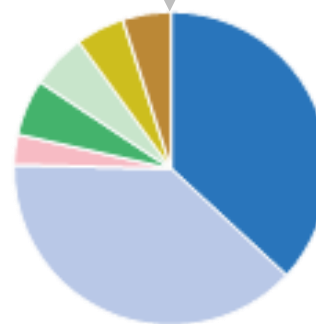
3年後の
お子さまの学費

より安定



5年後の
リフォーム費用

バランス



15年後の
夫婦で海外旅行

より積極



20年後の
老人ホーム費用

安定



プレミアムの特徴2: 高いカスタマイズ性

ダイワファンドラップ プレミアムは、ひとつの資産クラスにつき、**投資対象ファンドを最大3銘柄**まで選択できます！

ファンド選定・配分・入替
全てお任せの方は…

コストをできるだけ
抑えたい方は…

コストもパフォーマンスも
気になる方は…

自分の相場観に
基づいて選びたい方は…

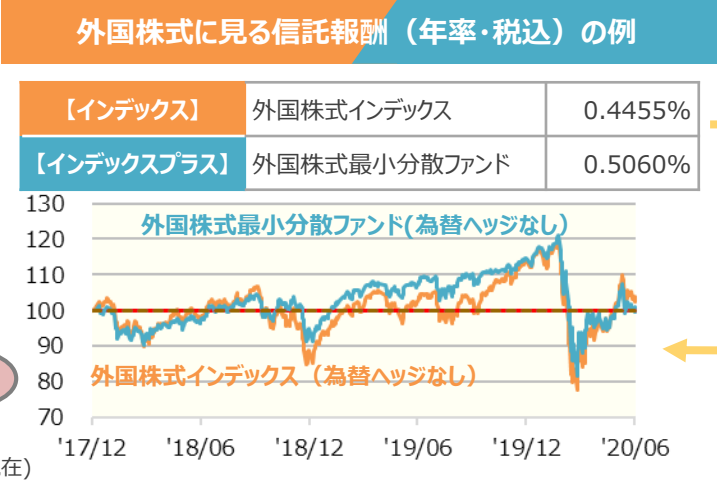
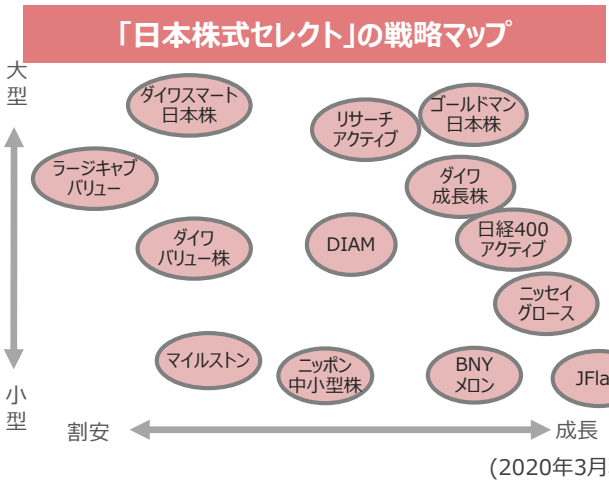
セレクト
シリーズ (10本)

インデックス
シリーズ (12本)

インデックスプラス
シリーズ (5本)

アクティブ
シリーズ (11本)

(2021年5月現在 抜粋)



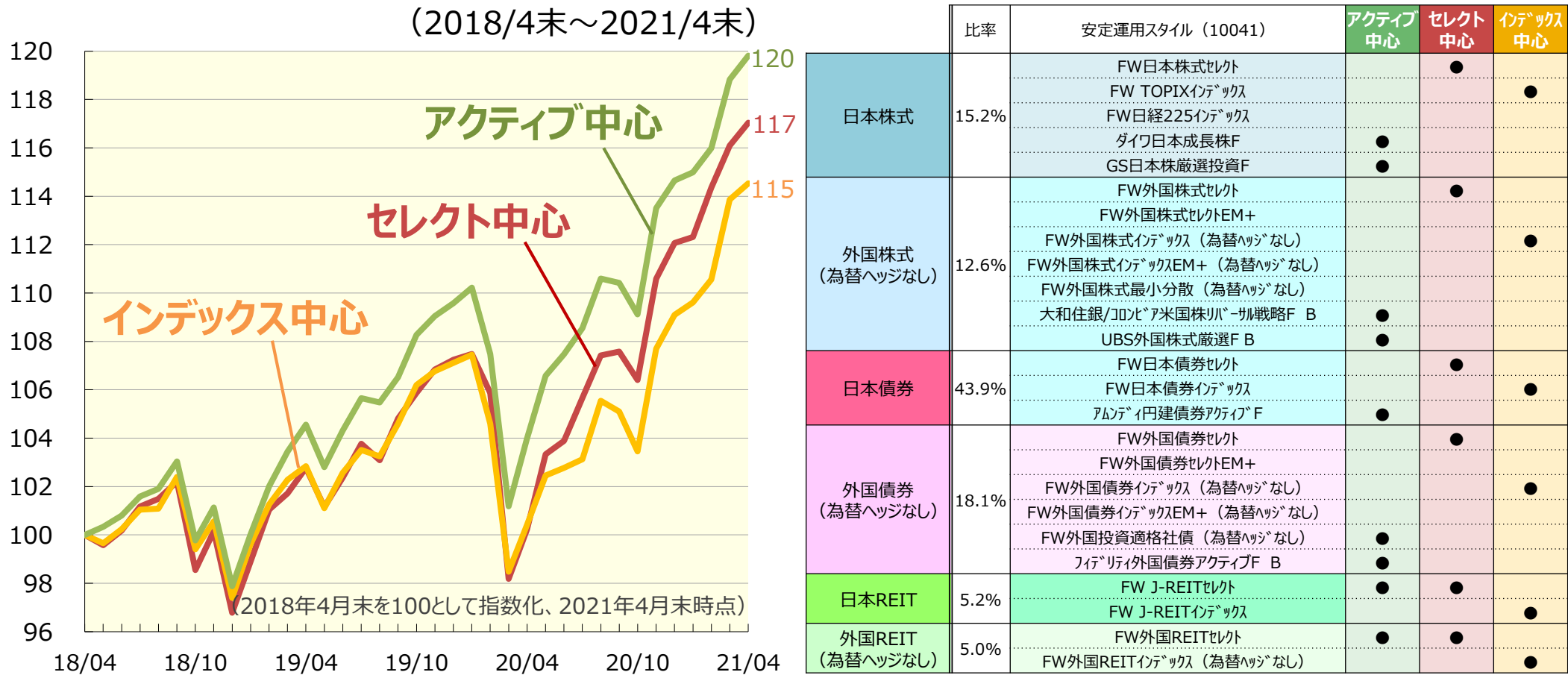
※「日本株式セレクト」に組み入れている各ファンドの分布のイメージです。実際のファンドの組入れは、DFCの助言をもとに構成されます

※GS日本株厳選投資Fは2016/10/3を100として指数化。外国株式インデックス (為替ヘッジなし)・外国株式最小分散ファンド (為替ヘッジなし)は2017/12/29を100として指数化。※上記パフォーマンスは、各ファンドの分配金修正済み基準価額(日次データ)を用いています。



プレミアムの特徴2: 高いカスタマイズ性

安定運用スタイル（10041）の投資対象ファンドの違いによるパフォーマンス比較



●当運用スタイルのグラフは、同じ配分比率のスタイルである、旧ダイワファンドラップの安定運用スタイル（0001）のパフォーマンスを代用して作成しています。なお、安定運用スタイル（0001）は現在新規契約でのお取り扱いはありません。上記のパフォーマンスは、各月末時点における各スタイルの基準配分比率とファンドラップ専用投資信託の基準価額から計算したモデルパフォーマンスであり、実際の運用成果とは異なります。●パフォーマンス測定には、各ファンドの分配金修正済み基準価額を用いて計算した日々の運用スタイルの騰落率を用い、ファンドラップフィー・税金は考慮していません。データ出所：Bloomberg



補足：相続発生時の「現金化」

ダイワファンドラップ または ダイワファンドラップ プレミアムなら！

運用はまとめて“お任せ”。

相続発生時には現金化され、“分けやすく” “分かりやすく”のこせます。

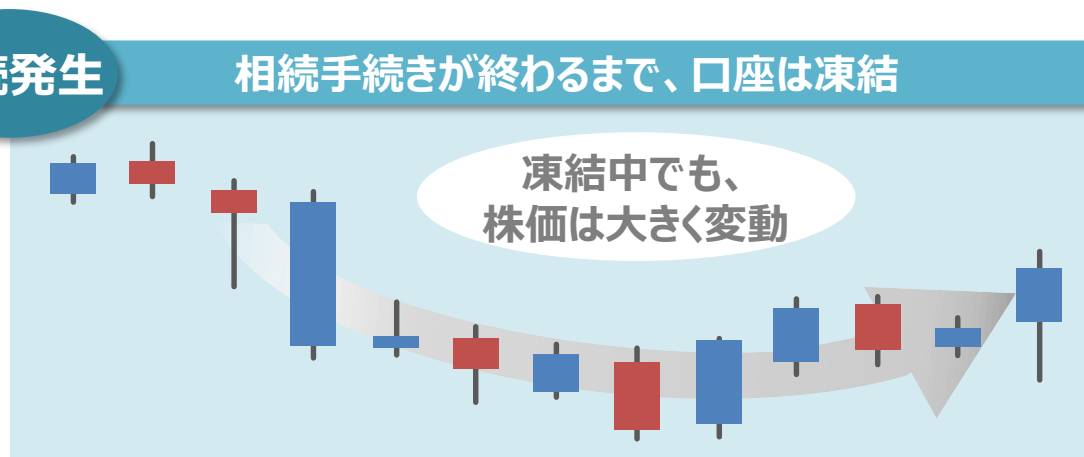
	相続発生時	ポイント
株式・投資信託 等	運用が継続されます	原則、銘柄ごとに手続きが必要
ダイワファンドラップ ダイワファンドラップ プレミアム	運用終了となり現金化されます	銘柄ごとの手続きは不要

**相続、ここが
ポイント！**

有価証券を“平等”に分けることは困難であり、相続人が投資初心者の場合は相続後の資産管理も大変です。また、相続に伴う口座凍結中も有価証券の時価は変動します。

相続発生

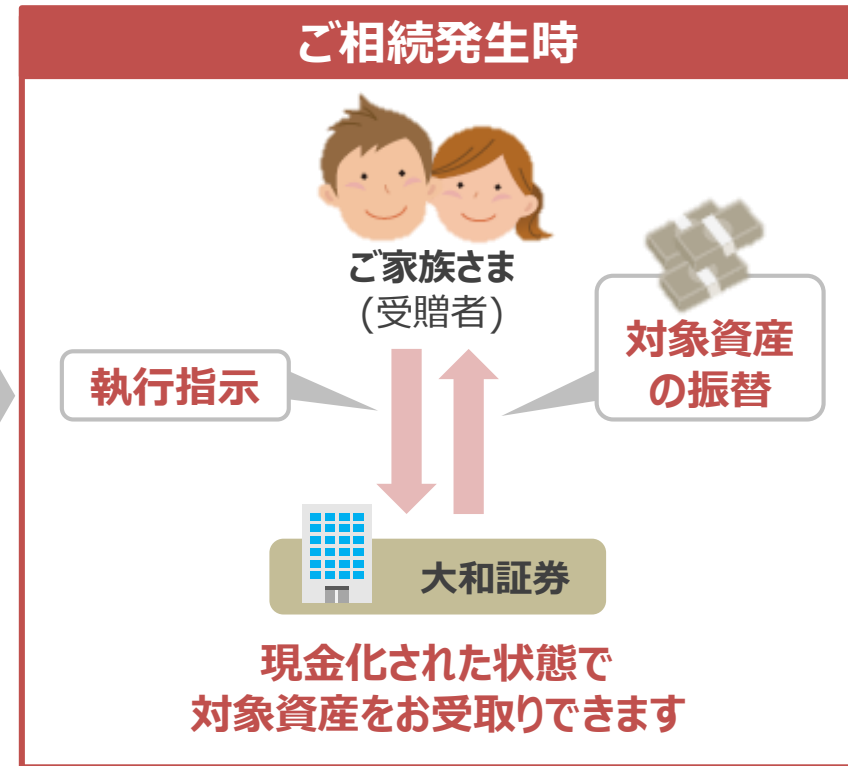
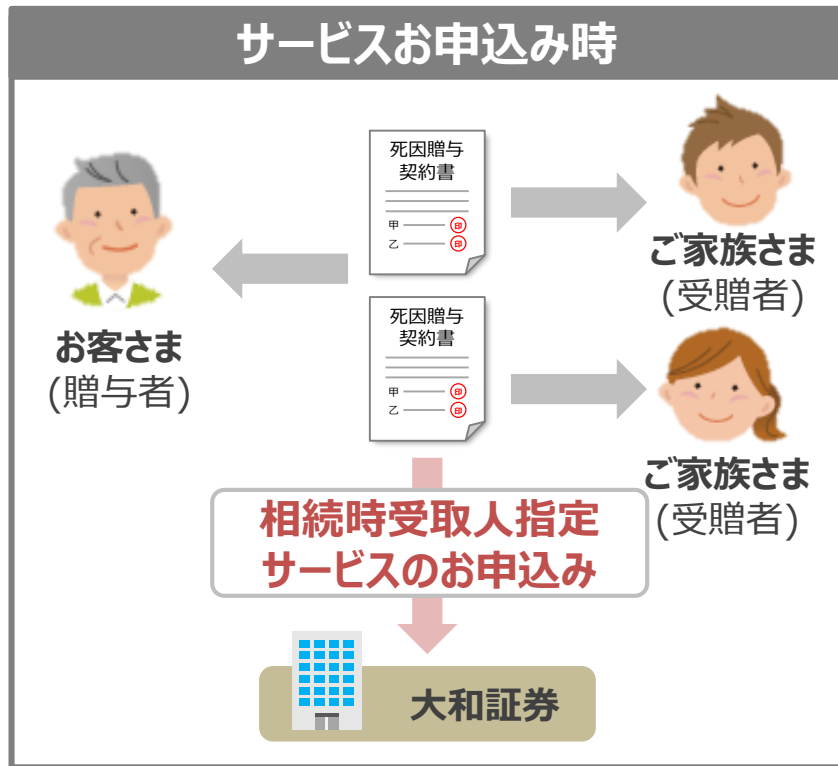
相続手続きが終わるまで、口座は凍結





プレミアムの特徴3: 相続時受取人指定サービス

- お客さまに万一のことがあった際、**予めご指定いただいたご家族さま** (= 受贈者) に「ダイワファンドラップ プレミアム」の返還財産を速やかに**現金にてお支払い**するサービスです。
- **受取人は複数人**ご指定いただけます



- 配偶者またはお子さま(未成年の方を除く)が対象です
- 運用口ごとにお受取人さまをご指定頂けます
- 本サービスは個人のお客さまに限ります
- 本サービスに係る追加の手数料はありません
- お申込みに当たっては別途手続きが必要となります



プレミアムの特徴4: 暦年贈与サービス

こんな贈与は正式な「生前贈与」と認められないケースがあります

名義預金



子どもに何かあったときのために渡してあげようと思って、子ども名義の口座を作って、内緒で積み立てしているの。

お子様がその事実を知らない場合、**贈与は成立しません。**
口座名義はお子様でも、その預金が親御さまの財産とされます。
このような預金をいわゆる「**名義預金**」といい、**税務調査において問題となる場合**があります。



定期的な贈与



子どもに、「これから10年間、毎年100万ずつ贈与する」って約束をしたんだよ。

その贈与を約束した年に、「将来にわたって**1,000万円をもらえる権利を贈与した**」とみなされて、**贈与税が課税**されてしまいます。



ポイント | **01** | 贈与を
確実に
行なうには

贈与のたびに**贈与契約書を作成**すること、贈与者の口座から**受贈者の口座へ振込む**ことなどの手続きが必要です。

ポイント | **02** | 贈与税の非課税枠
を活用する

贈与税の非課税枠は、年間110万円まで。
翌年に繰り越すはできません。

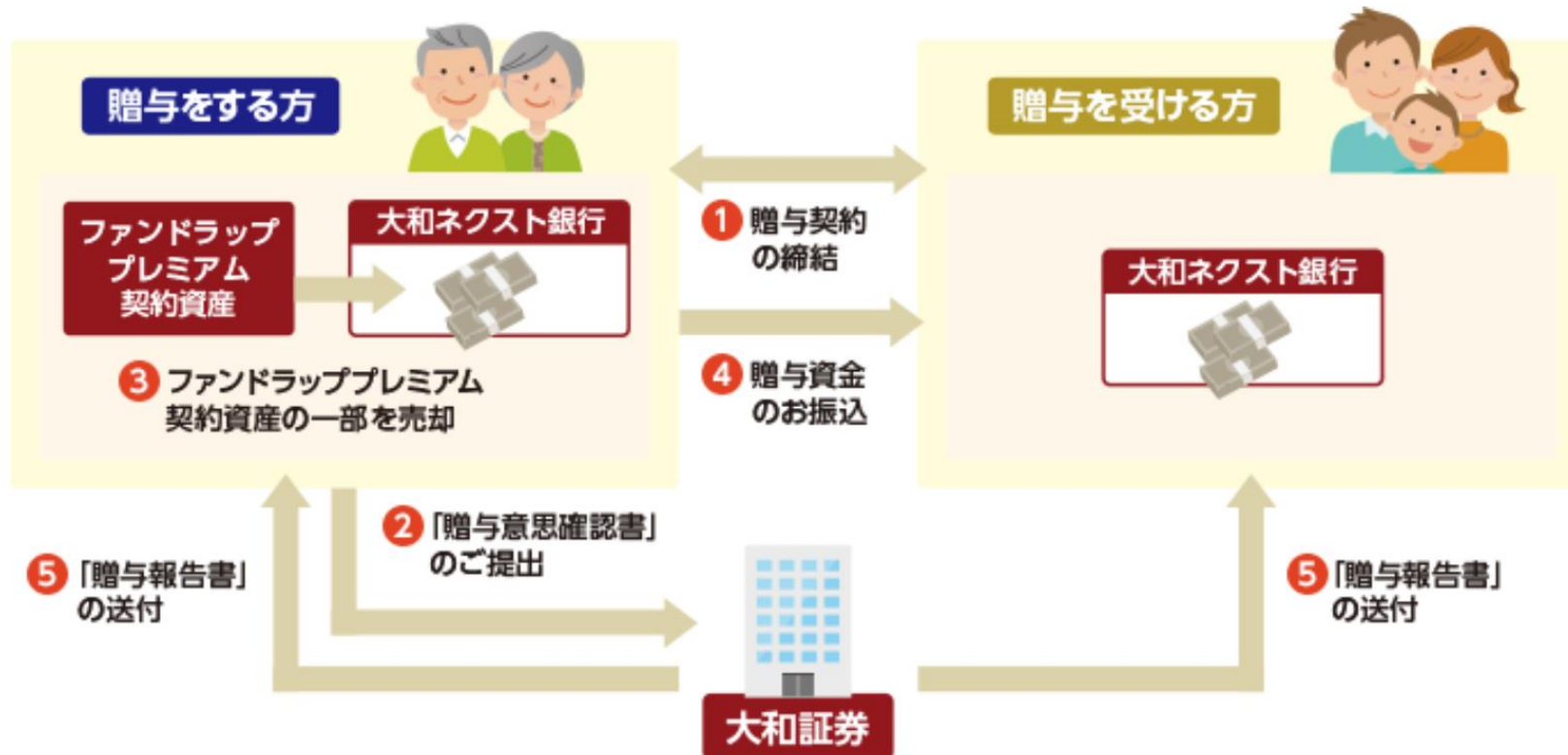
ポイント | **03** | 贈与の記録を残す

贈与の記録を残しておかないと、贈与した人の相続の際に相続税が課税される場合があります。



プレミアムの特徴4: 暦年贈与サービス

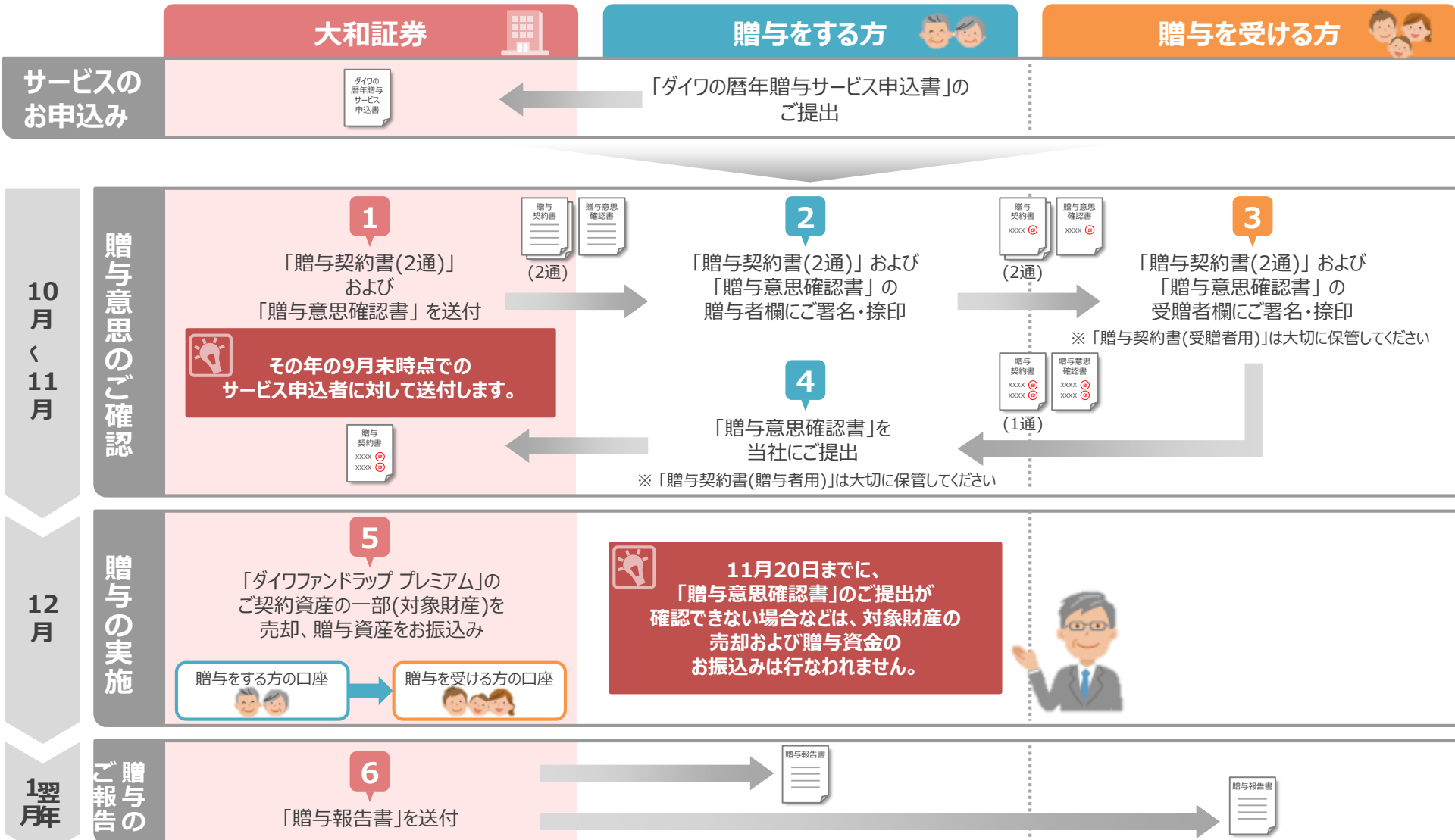
- 「ダイワファンドラップ プレミアム」のご契約資産の一部を換金し、ご指定いただいたご家族さま（＝受贈者）の預金口座へお振込みを行うサービスです
- **受取人は複数人**ご指定いただけます



- 贈与をする方の3親等以内のご家族さまで、「ダイワのツインアカウント」をご利用されている方が対象です
- 運用口ごとにお受取人さまをご指定頂けます
- 本サービスに係る追加の手数料はありません
- お申込みに当たっては別途手続きが必要となります
- 本サービスは個人のお客さまに限りです



(ご参考) 暦年贈与サービスのお手続きについて

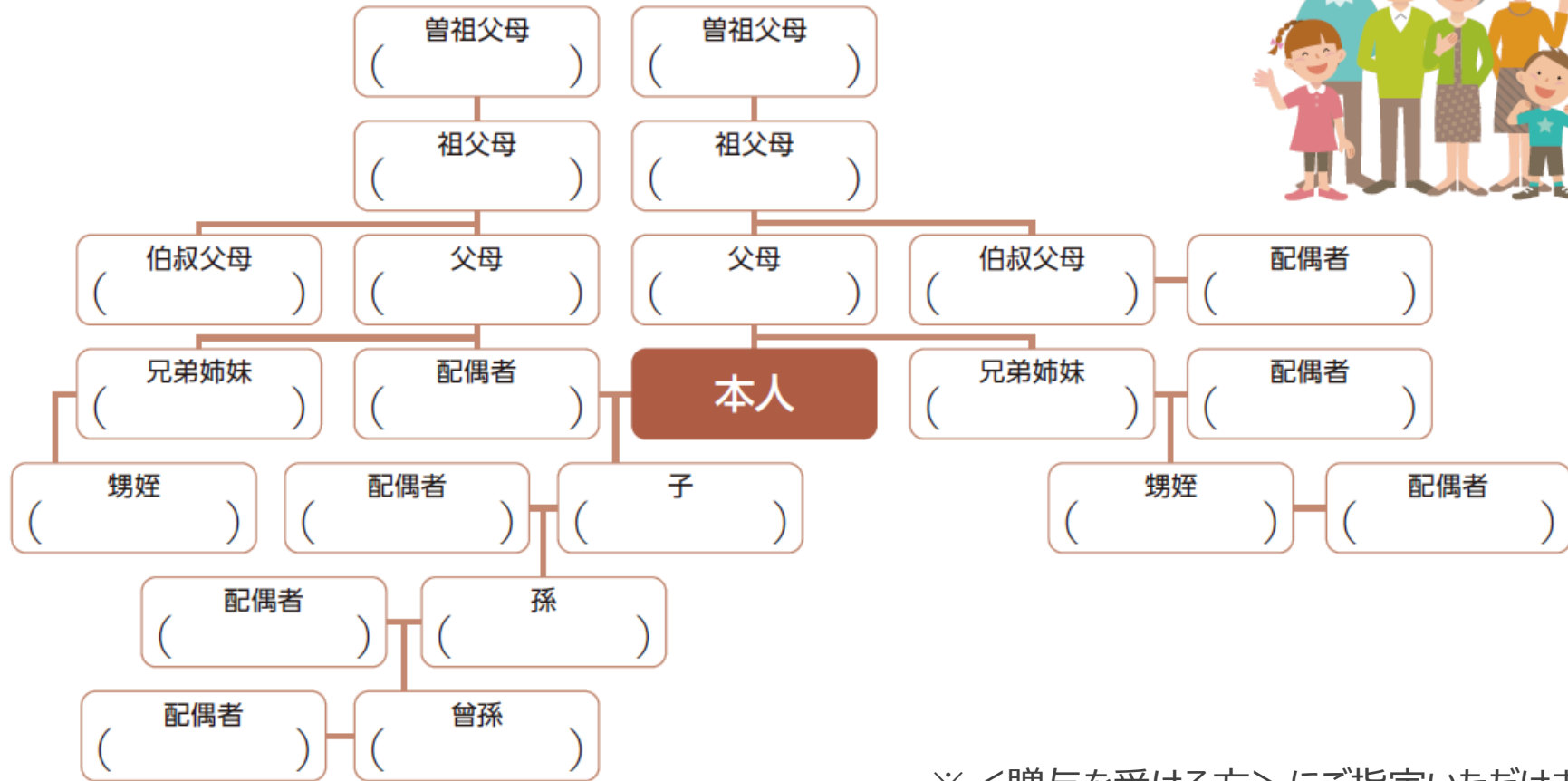


1 ~ 6 については2年目以降も同様のお手続きとなります。



(ご参考) 暦年贈与サービス<贈与を受ける方>の対象

3親等以内の親族



※ <贈与を受ける方>にご指定いただけます。



(ご参考)複数運用口のご活用方法

ダイワファンドラップ[®] プレミアム ご契約



運用口1

運用口2

運用口3

運用口4

運用口5

同運用口でも併用可

同運用口で併用不可

暦年贈与サービス申込 贈与上限契約資産の12%

奥さま

ご子息

ご子息の奥さま

お孫さま(未成年)



受贈者

申込手続き



相続時受取人指定サービス申込

奥さま

ご子息



受贈者

申込手続き



定期受取サービス申込





ご負担いただく費用

直接ご負担いただく費用

- ダイワファンドラップの運用・管理等に係る料金として、ご契約資産の評価額に応じてファンドラップ・フィーをお支払いいただきます。
- お支払い方法は、計算期間ごと（1計算期間は3カ月間。ただし初回計算期間は「運用開始日」から「契約締結日から数えて3回目の月末日まで」）にファンドラップ・フィーをご契約資産より引落しする「**契約資産内枠徴収方式**」となります。

【ファンドラップ・フィー年率税込（カッコ内は税抜）】

資産評価額(契約金額)	より安定	安定	やや安定	バランス	やや積極	積極	より積極
1,000万円以下の部分	1.100% (1.00%)	1.540% (1.40%)	1.540% (1.40%)	1.540% (1.40%)	1.540% (1.40%)	1.540% (1.40%)	1.760% (1.60%)
1,000万円超 3,000万円以下の部分	0.935% (0.85%)	1.320% (1.20%)	1.375% (1.25%)	1.430% (1.30%)	1.485% (1.35%)	1.540% (1.40%)	1.760% (1.60%)
3,000万円超 1億円以下の部分	0.715% (0.65%)	0.880% (0.80%)	0.990% (0.90%)	1.100% (1.00%)	1.210% (1.10%)	1.320% (1.20%)	1.485% (1.35%)
1億円超 3億円以下の部分	0.660% (0.60%)	0.770% (0.70%)	0.825% (0.75%)	0.880% (0.800%)	0.935% (0.85%)	0.990% (0.90%)	1.100% (1.00%)
3億円超 5億円以下の部分	0.550% (0.50%)	0.605% (0.55%)	0.638% (0.58%)	0.660% (0.60%)	0.682% (0.62%)	0.715% (0.65%)	0.770% (0.70%)
5億円超の部分	0.385% (0.35%)	0.418% (0.38%)	0.429% (0.39%)	0.429% (0.39%)	0.429% (0.39%)	0.440% (0.40%)	0.473% (0.43%)

※プレミアム特約をお申込みの場合、ヒアリングシートへのご回答等に基づき、「より安定」と「より積極」をご選択いただくことが可能となります。

間接的にご負担いただく費用

- ファンドラップ・フィーの他に、投資対象となる投資信託に関して信託報酬などの間接的にご負担いただく費用がかかります。詳細は「投資信託目論見書（交付目論見書）」をご確認ください。



セットプラン(円定期預金金利上乘せサービス)

セットプラン

投資信託・ラップ+円定期預金セットプラン 金利上乘せサービス

2:1プラン

円定期預金
(10万円以上)
(上限5億円)

対象商品
(300万円以上)
大和証券指定の投資信託
ダイワファンドラップ
ダイワアドバンスラップ

3カ月 年7.0% (税引後年5.577%)

1:1プラン

円定期預金
(10万円以上)
(上限10億円)

対象商品
(300万円以上)
大和証券指定の投資信託
ダイワファンドラップ
ダイワアドバンスラップ

3カ月 年4.0% (税引後年3.187%)

■ 対象商品を300万円以上ご購入（またはご契約）いただくと同時に、大和証券の本・支店で大和ネクスト銀行の円定期預金（3カ月もの）のお申込みをいただいたお客さまを対象として、円定期預金の金利を優遇させていただくサービスです。

※詳細なお申込み条件については次ページをご覧ください。

●上記金利の適用は、当初お預入期間（3カ月）のみとなり、初回満期日以降の利息は、満期時「自動解約」の場合、大和ネクスト銀行所定の円普通預金金利、満期時「自動継続」の場合、満期日（継続日）当日の同一期間の大和ネクスト銀行所定の円定期預金金利（通常金利）が適用されます。●2021年6月15日現在の通常金利：3カ月 個人 年0.05%（税引後年0.039%）、法人 年0.005%（税引前）。●やむを得ず中途解約する場合は、大和ネクスト銀行所定のお手続きが必要です。中途解約された場合、上記金利は適用されず、お預入日から解約日までは、大和ネクスト銀行所定の中途解約利率が適用されます。●税引後の利率は復興特別所得税を加味した税率（20.315%）をもとに算出しています。法人のお客さまの預金利息については地方税の特別徴収は行なわないため、国税15.315%のみ源泉徴収いたします（非課税法人を除く）。●円定期預金3カ月（90日で試算）預入金額300万円のお受取利息の計算例「2：1プラン」300万円×7.0%×90日÷365日×79.685%＝約41,261円、「1：1プラン」300万円×4.0%×90日÷365日×79.685%＝約23,578円●最新の通常金利、中途解約利率は、大和ネクスト銀行のホームページまたは、大和証券の本・支店にてご確認ください。

基準日：2021年6月15日



セットプラン(円定期預金金利上乘せサービス)

セットプランのご利用条件①

対象商品	「大和証券指定の投資信託」※1または「ダイワファンドラップ」「ダイワ アドバンスラップ」※2
対象となるお客さま	「ダイワのツインアカウント」をお持ちの個人・法人のお客さま（金融機関等は対象外です）
お取扱窓口	大和証券の本・支店にてお申込みください。インターネットおよびコンタクトセンターでは受付けておりません。
適用条件	<p>下記、①および②の条件に該当する場合</p> <p>① 同一の「対象商品」を300万円以上ご購入またはご契約</p> <p>② ①と同時に大和ネクスト銀行の円定期預金を10万円以上かつ、〈「1：1プラン」の場合〉①の金額以下のお申込み（上限10億円）〈「2：1プラン」の場合〉①の金額の50%以下のお申込み（上限5億円）</p> <p>＜対象商品が「投資信託」の場合＞ 同日の注文受付であれば、複数の投資信託のご購入金額（購入時手数料（税込）含む）の合計が300万円以上であれば対象となります（「NISA口座」にてご購入された場合も含む）。金額指定注文のみが対象です。 同日の注文時限以降の注文は翌営業日の受付となるため、同日のご購入金額には合算できません。「投信積立サービス」「NISA投信積立」「つみたてNISA」「投信フレックスプラン」にてご購入いただいた金額は対象外です。</p> <p>＜対象商品が「ダイワファンドラップ」「ダイワ アドバンスラップ」の場合＞ 円定期預金の預入金額の上限は、〈「1：1プラン」の場合〉10億円から対象商品の契約済残高（すでに契約済の対象商品の合計残高（本セットプランお申込日の前営業日時価評価額））および運用開始前契約済残高（運用開始日が到来していない対象商品のうち、セットプランを利用した契約済金額）を差引いた金額〈「2：1プラン」の場合〉「1：1プラン」における預入金額上限の50%とします。</p>
円定期預金の預入日	「投資信託」をご購入する場合：受渡日※の翌営業日 ※ 同日に複数の投資信託をご購入いただいた場合は、最後に到来する投資信託の受渡日。 「ダイワファンドラップ」「ダイワ アドバンスラップ」をご契約する場合：運用開始日

- ※1 大和証券指定の投資信託の詳細は、大和証券の本・支店にお問合わせください。なお、ETF等の上場投資信託およびノーロードの投資信託等は含まれません。
※2 ダイワファンドラップは、プレミアム特約付ダイワファンドラップを含みます。プレミアム特約付ダイワファンドラップの場合、本セットプランは運用口単位でのお申込みとなります。



セットプラン(円定期預金金利上乘せサービス)

セットプランのご利用条件②

対象となるご資金

①ご購入日またはご契約日の前月1日以降、円定期預金の預入日の前営業日まで（以下、「適用期間」）にご入金※1したご資金
 ②適用期間に満期日を迎えた大和ネクスト銀行円定期預金の満期金
 ③適用期間に償還日※2を迎えた個人向け国債、事業債など円建て債券の償還金※2
 適用期間中のご出金額、および適用期間中に既にセットプランで利用された金額は差し引きます。ただし、「ダイワファンドラップ」「ダイワアドバンスラップ」にて本セットプランをお申込みする場合、契約日の過去1年以内に行なわれたセットプランを利用する当該商品の解約（契約終了・減額・運用口削除・スタイル削除）金額の合計額は控除対象です。
 ※1 ご入金には、以下①～③の売却資金を含みます。その他、別途大和証券が入金に準ずると認めた場合を含みます。前月1日以降、①他社から移管していただいた有価証券 ②他社からご入金していただいた外貨 ③大和証券の口座にて相続された有価証券
 ※2 償還日、償還金には、大和証券が償還日・償還金に準ずると認めた場合を含みます。

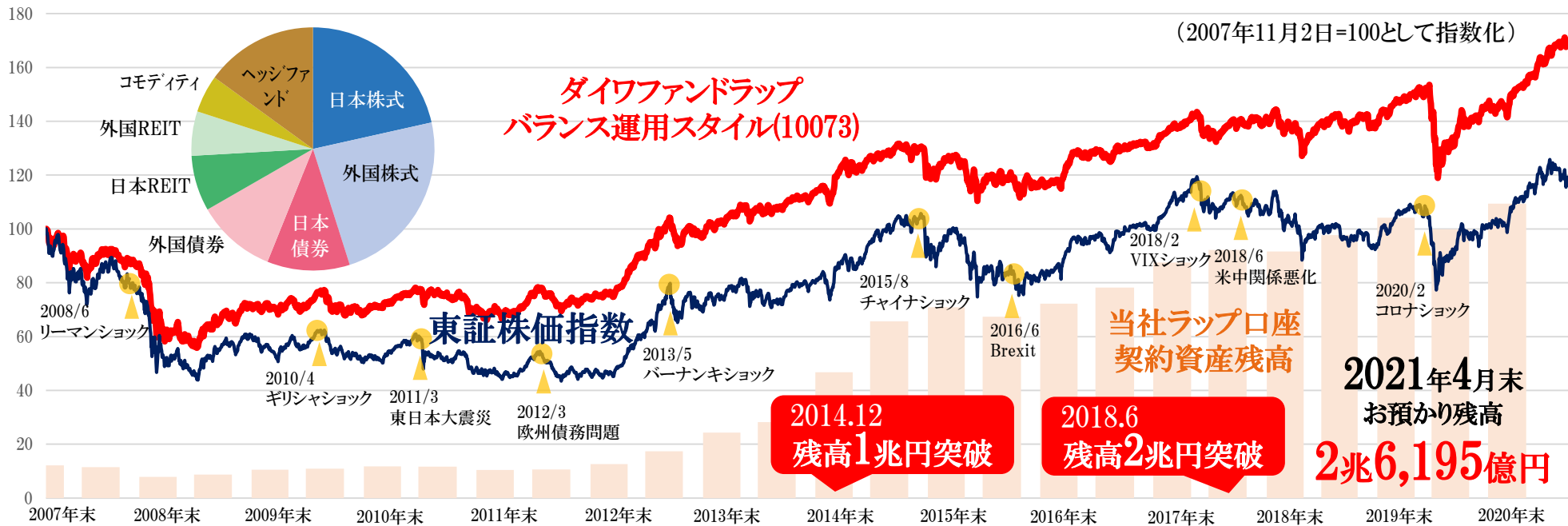
その他ご留意事項

●本セットプランを利用した円定期預金は、各プランごと3カ月の円定期預金のみ、ご購入またはご契約いただいた対象商品毎にお申込みいただけます。なお、円定期預金のお預入日以降にプランの変更はできません。●ご利用条件の精査の結果、当初お申込みいただいた円定期預金の一部または全部に本セットプランの上乗せ金利が適用できない場合があります。その場合においてもご購入いただいた投資信託の注文の取り消し、「ダイワファンドラップ」「ダイワアドバンスラップ」の運用の中止をすることはできません。●「ダイワファンドラップ」「ダイワアドバンスラップ」について、ご契約が成立しなかった場合や運用開始前にご契約を取り消された場合は、円定期預金のお申込みも無効となります。●「投資信託」には、ご注文をお受けできない日があります（ファンド休業日）。その場合、同日の本セットプランのお申込みはできません。各投資信託の休業日や受渡日は各投資信託の投資信託説明書（交付目論見書）をご確認ください。●「投資信託」のご購入金額の算出については、大和証券の注文受付日を基準とします。「投資信託」毎に注文時限は異なります。●大和ネクスト銀行では、現金でのお預入れ、払戻しは取扱っておりません。大和ネクスト銀行への送金（振込）に際しては、お取扱い金融機関所定の手数料がかかります。また、大和証券の総合取引口座へご入金いただくと、翌営業日に大和ネクスト銀行円普通預金口座へスウィープ（自動振替）されます。●過去のお取引状況等に鑑み、本セットプランのご利用をお断りする場合があります。●本セットプランをご利用のご資金は、大和証券または大和ネクスト銀行が実施する他の金利優遇キャンペーン・サービスとの併用はできません。●大和証券グループの役職員、ならびに登録金融機関の金融商品仲介口座をご利用のお客さまは対象外です。●詳細は大和証券の本・支店までお問い合わせください。



ダイワファンドラップ 13年の歩み

- 「ダイワファンドラップ」は2007年のサービス開始以降、皆さまとともに日々進化を遂げながら、さまざまな局面を乗り越えてきました。
- 将来のための資産運用に大事なものは「続ける」こと。「国際分散投資」は世界経済とともに資産をじっくり成長させる、資産運用の王道です。



ダイワファンドラップ	2007年 「ダイワファンドラップ」開始「定期受取サービス」追加「寄附サービス(社会貢献ラップ)」追加	2013年	2015年	2020年 「ダイワファンドラップ」全面刷新
プレミアム特約付ダイワファンドラップ	「相続時受取人指定サービス」、「暦年贈与サービス」などが利用できる、ワンランク上のサービス	2016年	2020年 「ダイワファンドラップ プレミアム」開始 「プレミアム特約付 ダイワファンドラップ」へ刷新	

<ダイワファンドラップの残高推移について> 一般社団法人日本投資顧問業協会公表資料(2020年12月末時点)より、大和証券作成。最新の残高については当社集計。
 <ダイワファンドラップのパフォーマンス推移について> ●当資料に記載のパフォーマンスは、現在の基準配分比率とインデックスなどを用いて一定の条件で計算したモデルパフォーマンスであり、実際の運用成果とは異なります。また、信託報酬やラップフィーなどは考慮していません。●各スタイルのパフォーマンス計算に用いた指数は、日本株：TOPIX(配当込み)、外国株式(為替ヘッジあり)：MSCIコクサイ・インデックス(米ドルベース) - 日米短期金利差、外国株式(為替ヘッジ無し)：MSCIコクサイ・インデックスもしくはMSCIコクサイ・インデックス及びFTSE RAFI EM指数(円換算)の合成指数(運用スタイルによって異なります)を使用、日本債券：ダイワ・ボンド・インデックス(DBI)総合、外国債券(為替ヘッジあり)：FTSE世界国債インデックス(日本を除く、円換算)、外国債券(為替ヘッジ無し)：FTSE世界国債インデックス(日本を除く、円換算)もしくはFTSE世界国債インデックス(日本を除く、円換算)及びJPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド指数(円換算)の合成指数(運用スタイルによって異なります)を使用、J-REIT：東証REIT指数(配当込み)、外国REIT(為替ヘッジあり)：S&P先進国REIT指数(日本を除くドルベース) - 日米短期金利差、外国REIT(為替ヘッジ無し)：S&P先進国REIT指数(日本を除く、円換算)、コモディティ：RICI指数(円換算)、ヘッジファンド：ダイワファンドラップヘッジファンドセレクト、●各スタイルのパフォーマンス計算を行うに当たり、外国株・外国債券・外国REIT・コモディティは前日の市場・当日の為替(TTM)を用いています。●比較用指数などは、日本国内のカレンダーベース(国内の祝日は反映されません)で作成しています。尚、投資信託の基準価額反映日と一致しない場合があります。●「Jim Rogers®」、「Rogers International Commodity Index®」および「RICI®」は、James Beeland Rogers, Jim Rogers®またはBeeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。データ出所：Bloomberg

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等の諸費用について

- ・「ダイワファンドラップ」（「ダイワファンドラップ」及び「ダイワファンドラップオンライン」の両方を含みます。以下同じ。）にてお客さまにお支払いいただく費用は、契約資産の時価評価額に対して最大1.76%（年率・税込）となります。その他に、投資対象となる投資信託に関して運用管理費用（信託報酬）などの間接的にご負担いただく費用がかかりますが、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご確認ください。
- ・「ダイワアドバンスラップ」の報酬は、投資一任契約に定める契約資産の額に一定の料率（成功報酬型：上限0.825%（税込）、固定報酬型：上限1.375%（税込））を乗じて計算します。ダイワSMA（「ダイワSMA」および「ダイワSMAプライベート・アセットアロケーション・サービス」の両方を含みます。以下同じ。）の報酬は、投資一任契約に定める契約資産の額に一定の料率（成功報酬型：上限3.3%（税込）、固定報酬型：上限4.4%（税込））を乗じて計算します。さらに成功報酬型の場合は、運用成果の額の最大22%（税込）が加算されます。その他に、投資対象となる投資信託等に関して運用管理費用（信託報酬）などの間接的にご負担いただく費用がかかりますが、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。詳しくは、各商品の投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面をご確認ください。

ご投資にあたってのリスク等

- ・投資一任契約とは、当事者の一方が、相手方から、金融商品の価値等の分析に基づく投資判断の全部または一部を一任されるとともに、当該投資判断に基づき当該相手方のための投資を行なうのに必要な権限を委任されることを内容とする契約です。
- ・「ダイワファンドラップ」、「ダイワアドバンスラップ」、「ダイワSMA」は投資一任契約に基づき、値動きのある有価証券に投資・運用するサービスであるため、契約資産の額（投資元本）が保証されるものではなく、金利・為替相場の変動および株式・債券の発行者の信用状況などが変化することにより、投資元本を下回る可能性があります。
- ・運用による損益は、すべて投資者であるお客さまに帰属します。

ご投資にあたっての留意点

- ・お客さまに「ダイワファンドラップ」による運用をご提案する際に、あらかじめ「契約締結前交付書面」をお渡ししますので、お申込み前によくお読みください。
- ・また、お申込みの際には、各商品における「投資一任契約書（兼契約締結時交付書面）」、「サービス内容説明書」、「口座約款」、「サービス約款」等で契約内容の詳細をご確認ください。

- 商号等 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号
- 加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

投資信託にかかるリスクについて

ファンドは、株式、債券、投資信託証券など値動きのある証券（外貨建て資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。委託会社の指図に基づく行為により信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。

投資信託にかかる手数料等について

投資信託にご投資いただくお客さまには、銘柄ごとに設定された購入時手数料および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費等をご負担いただく場合があります。

ご投資にあたっての留意点

投資信託にかかるリスクおよび手数料等は、それぞれの投資信託により異なりますので、当該投資信託の投資信託説明書（交付目論見書）をよくお読みください。投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、大和証券のお取引窓口までお願いいたします。

- 商号等 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号
- 加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

その他ご留意事項等

円預金に関するご留意点

- ・金利は年利・税引前の表示です。
（個人のお客さまの場合、金利には源泉分離課税20%（国税15%、地方税5%）が課税されます。ただし、利息支払日が2013年1月1日以降に到来するもの場合には復興特別所得税が付加されるため、源泉徴収税率20.315%で計算します。2016年1月1日以降にお支払する法人のお客さまの預金利息については地方税の特別徴収は行なわないため、国税15.315%のみ源泉徴収いたします（非課税法人を除く）。マル優（少額貯蓄非課税制度）はご利用いただけません。）
- ・円定期預金の最低預入金額は、10万円です。
- ・金利は金融情勢等に応じて変更します。円普通預金は変動金利です。
- ・円普通預金については、大和証券におけるお取引に応じて払戻金額が制限されることがあります。
- ・円普通預金と円定期預金は預金保険制度の対象であり、同保険の範囲内で保護されます。
- ・円定期預金の満期日指定方式の適用金利は、端数を切り捨てた期間の金利となります。例えば、4カ月を満期日として指定した場合は、3カ月ものの金利が適用されます。
- ・円定期預金の初回満期日以降の利息は、満期時「自動解約」の場合、大和ネクスト銀行所定の円普通預金金利が適用され、満期時「自動継続」の場合、継続後は、満期日（継続日）当日の同一期間の大和ネクスト銀行所定の円定期預金（通常金利）が適用されます。
- ・やむを得ず中途解約する場合は、大和ネクスト銀行所定の中途解約利率が適用されます。中途解約利率については、大和ネクスト銀行のホームページ 新規ウィンドウで開く（大和ネクスト銀行サイトに移動します）または、大和証券の本・支店にてご確認ください。
- ・商品に関する詳細は、大和ネクスト銀行のホームページ 新規ウィンドウで開く（大和ネクスト銀行サイトに移動します）または、大和証券の本・支店にて商品概要説明書をご覧ください。

銀行代理業について

- ・大和証券（銀行代理業者）と大和ネクスト銀行（所属銀行）との関係
「大和証券（株）」は、「（株）大和ネクスト銀行」を所属銀行とする銀行代理業者として、「預金の受入れ」および「内国為替取引」を内容とする契約の締結の媒介を行ないます。
- ・預金との誤認防止について
大和証券が取扱う有価証券や保険は円預金ではないため、預金保険制度の対象とはならず、また、元本の保証はございません。

- 商号等 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号
- 加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会